取扱説明書

メガ・CD専用

MEGA CD

1-2 PLAYERS

BACK UP RAM

SEGA

MEGA-CDディスクは、
メガ-CD専用のゲームソフトです。

（普通のCDプレイヤーでは使用しないでください。）

➡セット時の注意

①MEGA-CDとメガドライブが正しく接続されていますか？
②MEGA-CDとメガドライブそれぞれのACアダプタが差し込んでありますか？
③メガドライブ本体からゲームカートリッジが抜いてありますか？

①〜③を確認したら、メガドライブ本体のパワースイッチをONにしてください。右の画面が表示されます。

➡ゲームを始める前に

①コントロールパッドのスタートボタンを押すと、右の画面に変わります。

②方向ボタンでカーソル（➤）を動かして「OPEN」を選び、Cボタンを押します。
③MEGA-CDのトレイが開きます。同時に画面の表示が「OPEN」から「CLOSE」に変わります。
④トレイのくぼみに合わせて、レーベル面（ゲームタイトルなどが印刷されている面）が上になるように、MEGA-CDディスクをセットしてください。
⑤カーソルを動かして「CLOSE」を選び、Cボタンを押すと、トレイが閉まり、「CD-ROM」の表示が出ます。
⑥カーソルを「CD-ROM」に合わせ、Cボタンを押すと、ゲーム画面に変わります。

★MEGA-CD本体の取扱説明書もあわせてご覧ください。
★このディスクを無断で複製することおよび賃貸業に使用することを禁じます。

ペナントの興奮を体感できる
エキサイティングなプロ野球ゲーム！

CONTENTS

操作方法……4
画面の見方……5
ゲームの遊び方
　ゲームの始め方……6
選手名鑑……7
　ゲームモードの選択……8
　試合前の準備……9
　試合開始……12
　試合終了・ミーティング……13
　セーブ・バックアップRAM
　カートリッジの使い方……14
プレイシステムの紹介
　PLAY……16
　SIMULATION……23
　AUTO･JUMP……26
使用上のご注意……27

操作方法

このゲームは1人または2人用です。1人で遊ぶときは、本体のコントロールパッド端子1に、2人で遊ぶときはコントロールパッド端子1・2の両方にコントロールパッドを接続してください。

スタートボタン	ゲームスタート／試合中のタイム
方向ボタン	カーソルの移動／選手の移動／塁指定
Cボタン	コマンドの決定／スイング／投球／送球／帰塁／ファインプレー
Bボタン	コマンドのキャンセル／進塁／けん制球
Aボタン	バント

※詳しい操作方法はそれぞれのページをご覧ください。

画面の見方

試合画面には投手と打者の対決画面と、ボールを追う守備画面があります。

パワーゲージと投手のスタミナ

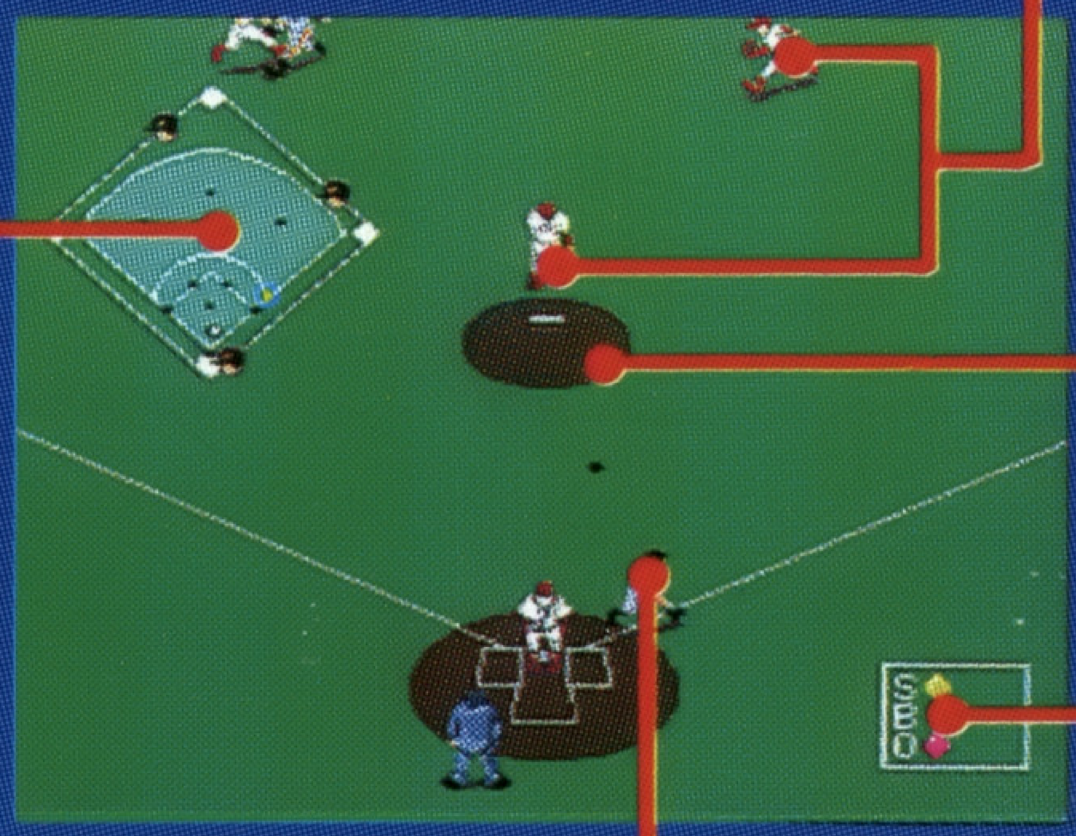
パワーゲージは投手が投げる球のスピードを決めるゲージです。ゲージが右にいけばいくほど球は速くなりますが（下の図を参照してください）、その分投手のスタミナの減りも激しくなってしまいます。

また1Pプレイの攻撃時と2Pプレイの対戦時にはパワーゲージは表示されません。

〈速い球〉

〈遅い球〉

守備画面



ゲームの遊び方

「プロ野球スーパーリーグCD」はペナントレースとエキシビジョンの2つのゲームモードがあります。
※特に表記していない場合は、ペナントレースモード、エキシビジョンモードともに手順は同じです。

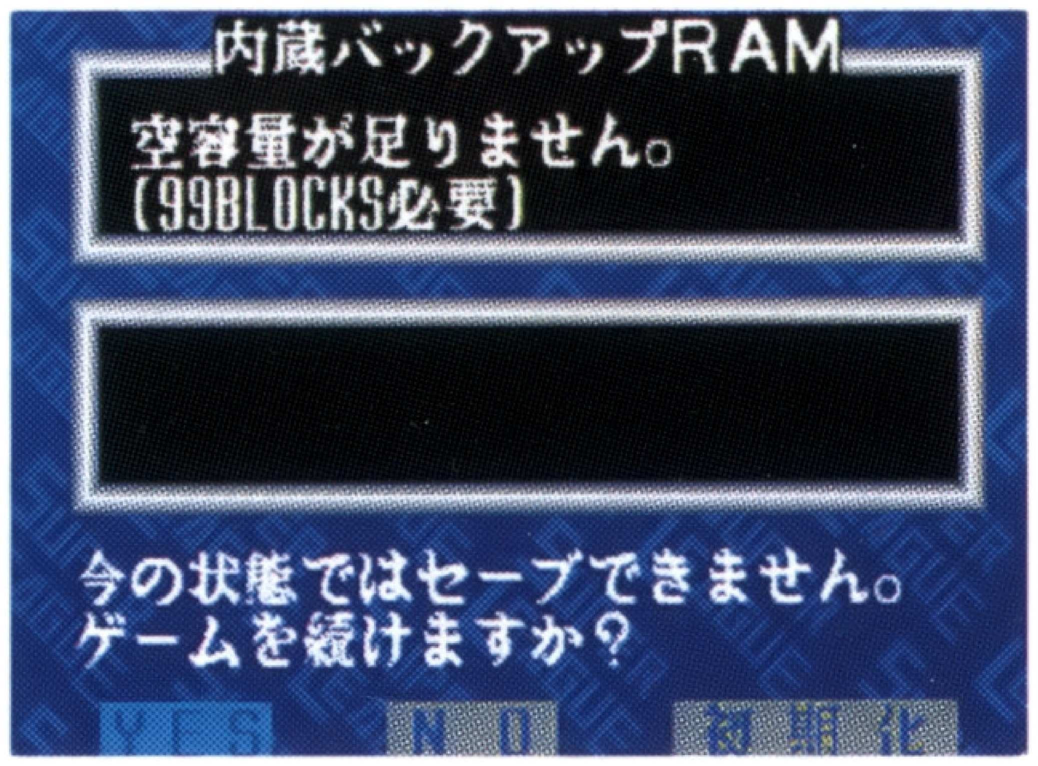
1 ゲームの始め方

タイトル画面でスタートボタンを押すとゲームスタート画面になります。方向ボタンの上下でコマンドを選び、Cボタンで決定してください。はじめて遊ぶときは「NEW GAME」を選びます。

▲タイトル画面

■セーブ容量が足りない場合は…

セーブ容量が足りないままゲームを始めると、ペナントレースモードの結果をセーブすることができません。セーブをするときは、方向ボタンの左右とCボタンで「NO」を選んで、他のデータをバックアップRAMカートリッジにうつすかデータを消去してください。またセーブせずにゲームを始める場合は、「YES」を選びます。

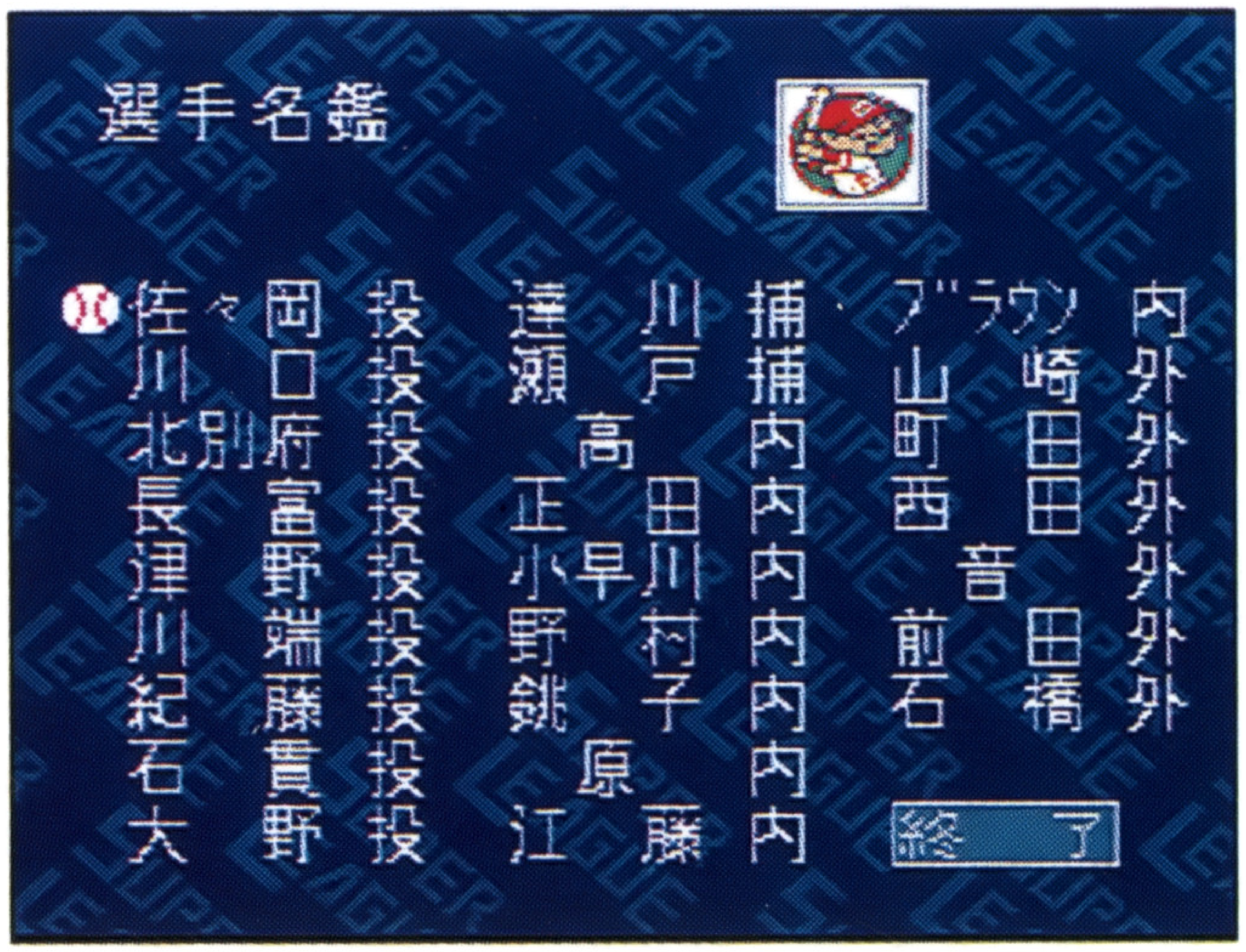


CONTINUE

以前遊んだペナントレースモードの途中からゲームを再開できます。またバックアップRAMカートリッジからロードする場合は「内蔵バックアップRAM」という文字にカーソルを合わせCボタンを押し画面を変えます。その後、方向ボタンの上下でデータを選びCボタンで決定します。

選手名鑑

ゲームスタート画面で「選手名鑑」を選ぶと、セ・パ12球団300名の'91年度のデータを見ることができます。方向ボタンの上下左右とCボタンでリーグ、チーム、選手の順に選択すると、各選手の能力ステータスが似顔絵とともに表示されます。



[選手の能力ステータス]

下のステータスのなかで、青い文字で表記されているものはPLAYシステムにも影響します。

打者(だしゃ)のステータス

巧打力	バットに球を当てる能力
長打力	打球の飛距離
選球力	球のコースを見極める能力
走　力	走塁時と守備時の足の速さ
対得点	走者がいるときの勝負強さ
対　左	左投手に対しての得意、不得意
守備力	守備のうまさ
肩　力	送球のスピードと距離

投手(とうしゅ)のステータス

球　速	最高球速
左変化	球が左に曲る度合
右変化	球が右に曲る度合
下変化	球が下に落ちる確率
制球力	コントロールのよさ
投球術	最低球速と最高球速の幅の広さ
安定性	点を取られたときに減るスタミナの量に影響
回復力	1日休んで回復するスタミナの量に影響

2 ゲームモードの選択

ゲームスタート画面で「NEW GAME」を選ぶとゲームモードの選択画面になります。方向ボタンの上下で「ペナントレース」「エキシビジョン」のいずれかを選び、Cボタンで決定してください。またそれぞれのモードの内容は、以下の通りです。

ペナントレース

指定した試合数のなかでリーグ優勝、さらには日本一をめざすモードです。方向ボタンの左右で30・60・90・130の中から試合数を選び、Cボタンで決定してください。

エキシビジョン

リーグの関係なしにオープン戦が楽しめるモードです。またオールスター戦や、オールスターチームvs通常チームといった対戦形式も可能です。

方向ボタンの左右で1PvsCOMか1Pvs2Pを選び、Cボタンで決定。さらに試合数を方向ボタンの左右で選び、Cボタンで決定してください。

3 試合前の準備

ゲームモードを選んだあとは試合前の準備をします。また試合前の準備には以下の5項目があります。

1 チームセレクト

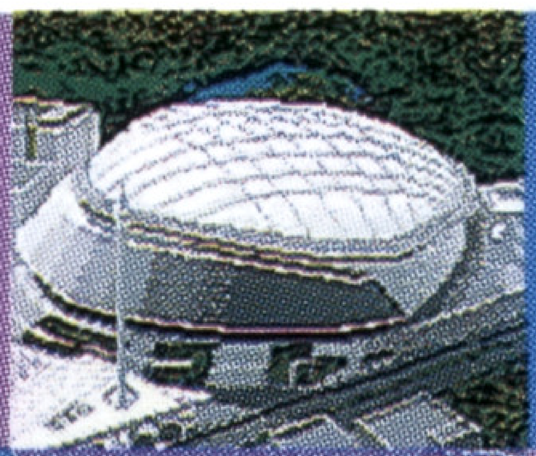
方向ボタンの上下左右でチームを選びCボタンで決定します。エキシビジョンモードの場合はその後、先攻・後攻を方向ボタンの上下左右で選びCボタンで決定します。

2 球場(きゅうじょう)セレクト

ペナントレースモードではホーム球場、エキシビジョンモードでは試合をする球場を選びます。方向ボタンの上下左右で球場を選びCボタンで決定してください。またエキシビジョンモードでは、球場選択後に「DAY GAME」か「NIGHT GAME」を方向ボタンの左右で選びCボタンで決定してください。

※ペナントレースモードでは日程によってナイターかデーゲームかが決まっていますので、プレイヤーが選ぶことはできません。

日本ドーム
両翼100m
中堅122m

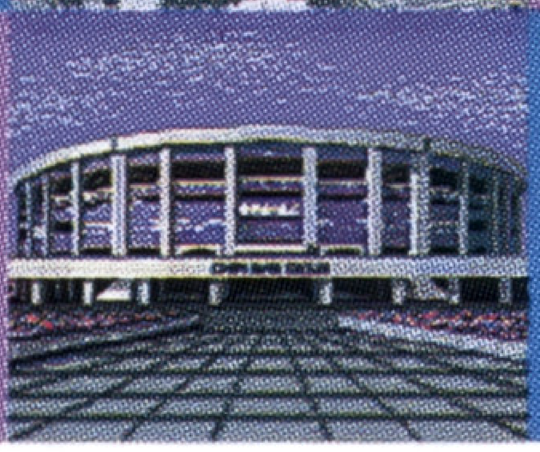


関西球場
両翼96m
中堅120m

ミナトスタジアム
両翼94m
中堅118m

セガソニック球場
両翼95m
中堅120m

マリン球場
両翼99.5m
中堅122m



古寺球場
両翼91m
中堅118m

3 プレイシステムの決定

方向ボタンの上下でプレイシステムを選びCボタンで決定すると、画面下のルール設定画面にカーソルが移動します。方向ボタンの左右でルール選択、上下で項目が選べます。すべてのルールを設定し終わったらスタートボタンを押すか方向ボタンの上下でカーソルを→に合わせてCボタンを押してください。またエキシビジョンモードではPLAYシステムしか選べません。さらにPLAYシステム選択時のみルール設定画面に「守備」コマンドが表示され、この項目を「AUTO」にしておくと、野手が自動的に守備をします。(ただし、送球は自動ではありません。)

プレイシステムの紹介

プレイシステム（試合方式）は以下の 4 種類があります。

PLAY

プレイヤーが選手をすべて操作します。

SIMULATION

監督となりコマンドを操作して采配します。

AUTO PLAY

すべてコンピューターにまかせて観戦します。

JUMP

高速で試合結果を出します。

※各プレイシステムの詳しい内容は16ページ以降をご覧ください。

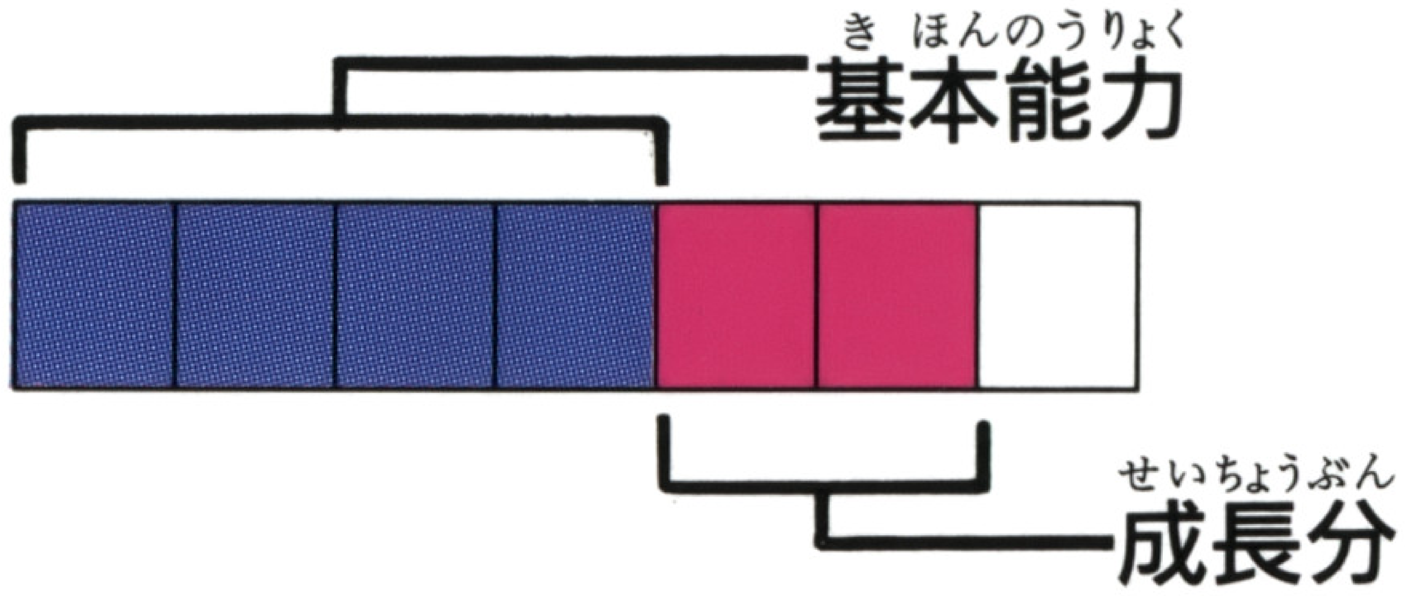
4 日程表〈ペナントレースモードのみ〉

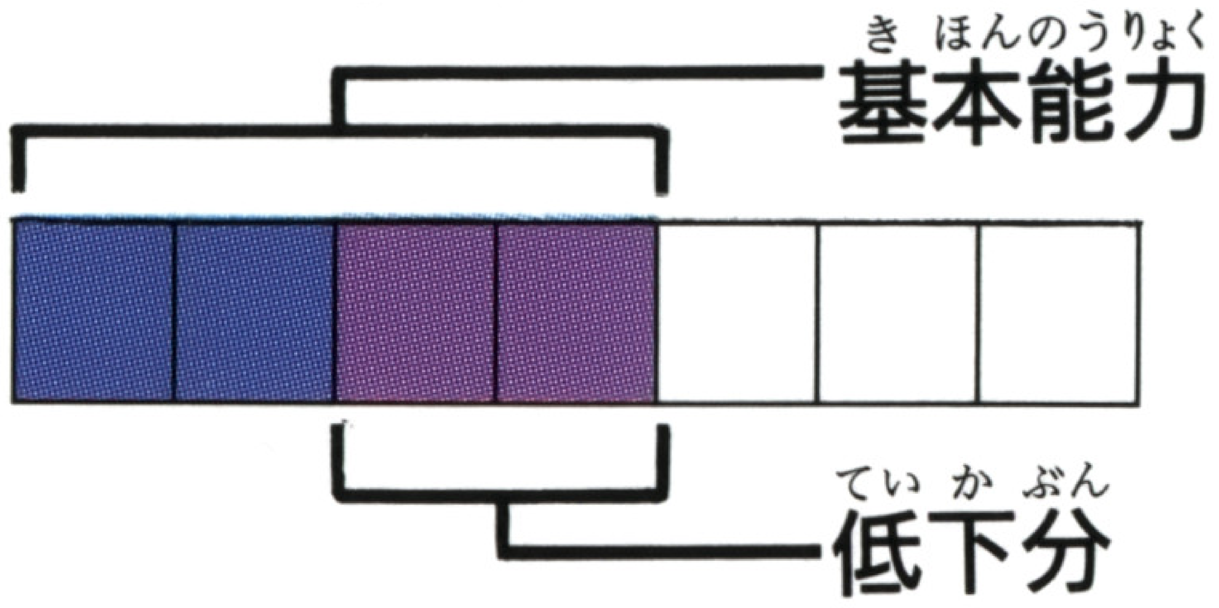
過去10日の対戦カード、次のカード、それ以降11日のカードが表示されます。また「選手データ」「順位データ」「設定変更」を選ぶとそれぞれの画面に切り替わり、→マークを選ぶと次の画面に進みます。方向ボタンの上下左右でいずれかを選び、Cボタンで決定してください。

※「CONTINUE」を選んだ場合この画面からスタートします。

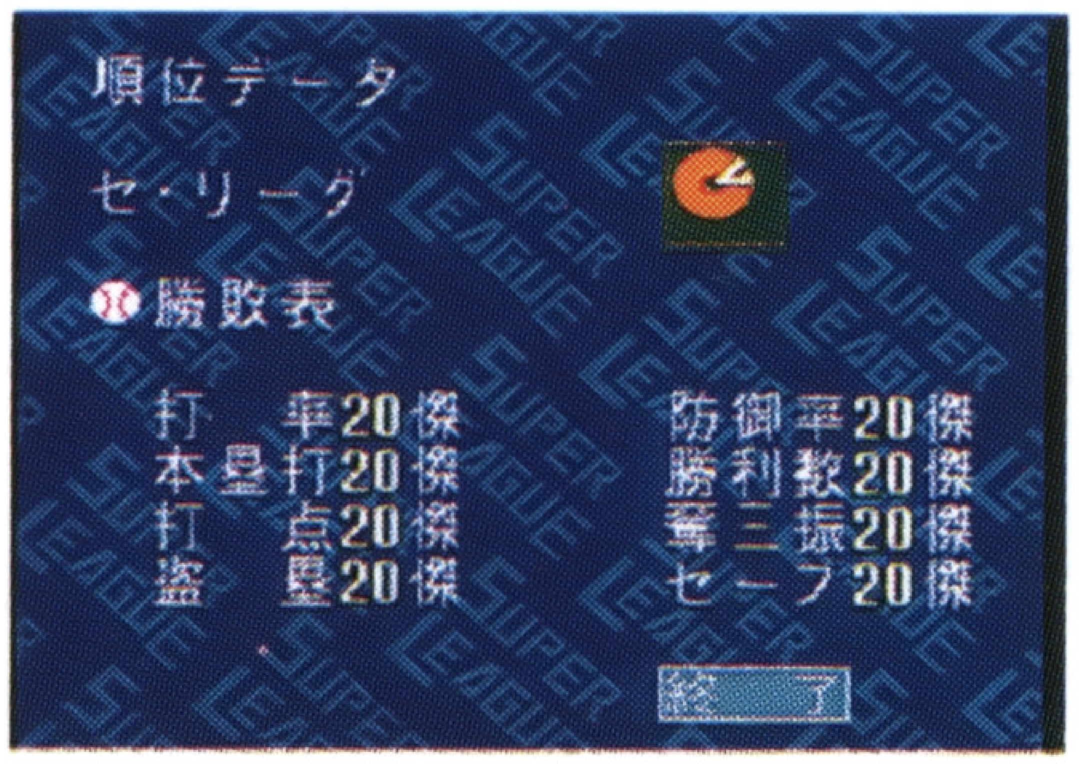
選手データ画面

プレイヤーチームの選手のデータを見ることができます。画面の見方は「選手名鑑」と同じですが、表示されるデータはこれからのペナントレースの結果によって変わっていきます。また画面下の能力ステータスの色は以下のような意味を持っています。



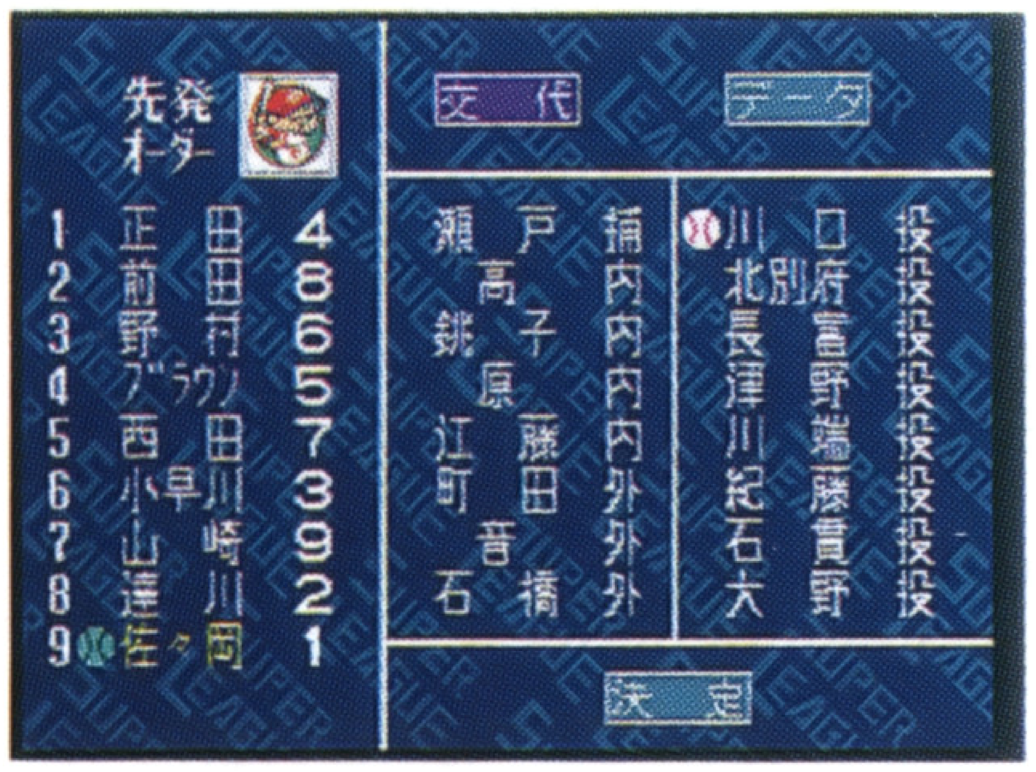


順位データ画面



これまでのペナントの結果を見ることができます。方向ボタンの上下左右でカーソルを見たい項目に合わせ、Cボタンで決定すると詳しいデータが表示されます。またそれぞれの項目では方向ボタンの上下左右で画面をスクロールさせることができます。

5 先発オーダー決定



方向ボタンの左右で「交代」または「データ」を選び方向ボタンの下を押すと先発メンバー枠にカーソルが移動します。

「交代」選択中には、方向ボタンの上下で、交代または打順を変えたい選手にカーソルを合わせ、Cボタンを押します。さらに方向ボタンの上下左右で、かわりの選手を選びCボタンで決定します。

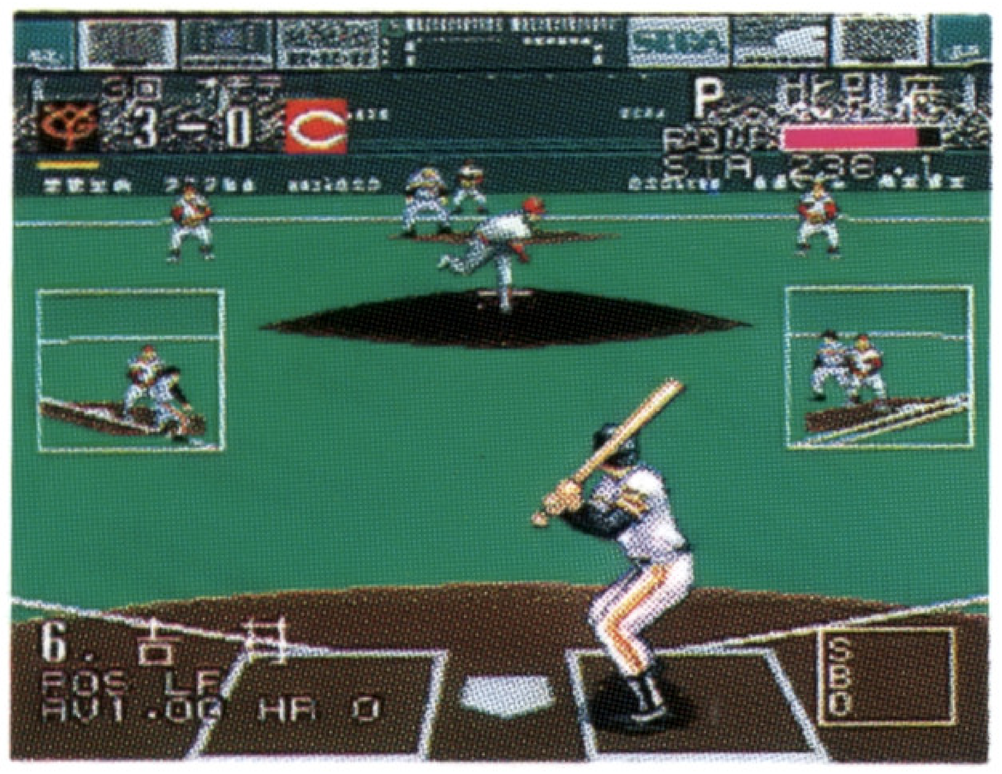
「データ」選択中には、方向ボタンの上下で、データを見たい選手にカーソルを合わせCボタンを押します。その後、スタートボタンを押すか方向ボタンの上下で「決定」にカーソルを合わせ、Cボタンを押すと次の画面へ進みます。

選手交代時の注意

控えの選手名の右には、その選手の基本ポジションが表記されています。選手交代などで基本ポジション以外を守らせてしまうと、守備力が下がってしまいますので注意してください。またこのことは試合中に守備を変えるときも同じです。

※投手は投手以外のポジションを守ることはできません。

4 試合開始



試合中はそれぞれのプレイシステムにしたがって試合を進めていきます。

※詳しくは16ページ以降をご覧ください。

5 試合終了

プレイヤーのチームの試合が終わると結果が表示されます。その後、ペナントレースモードの場合は他球場の試合がJUMPシステムで表示され、すべてが終わると次の画面へ進みます。またエキシビジョンモードの1試合の場合はタイトル画面へ、3連戦の場合は先発オーダー決定画面になります。

▲試合終了画面

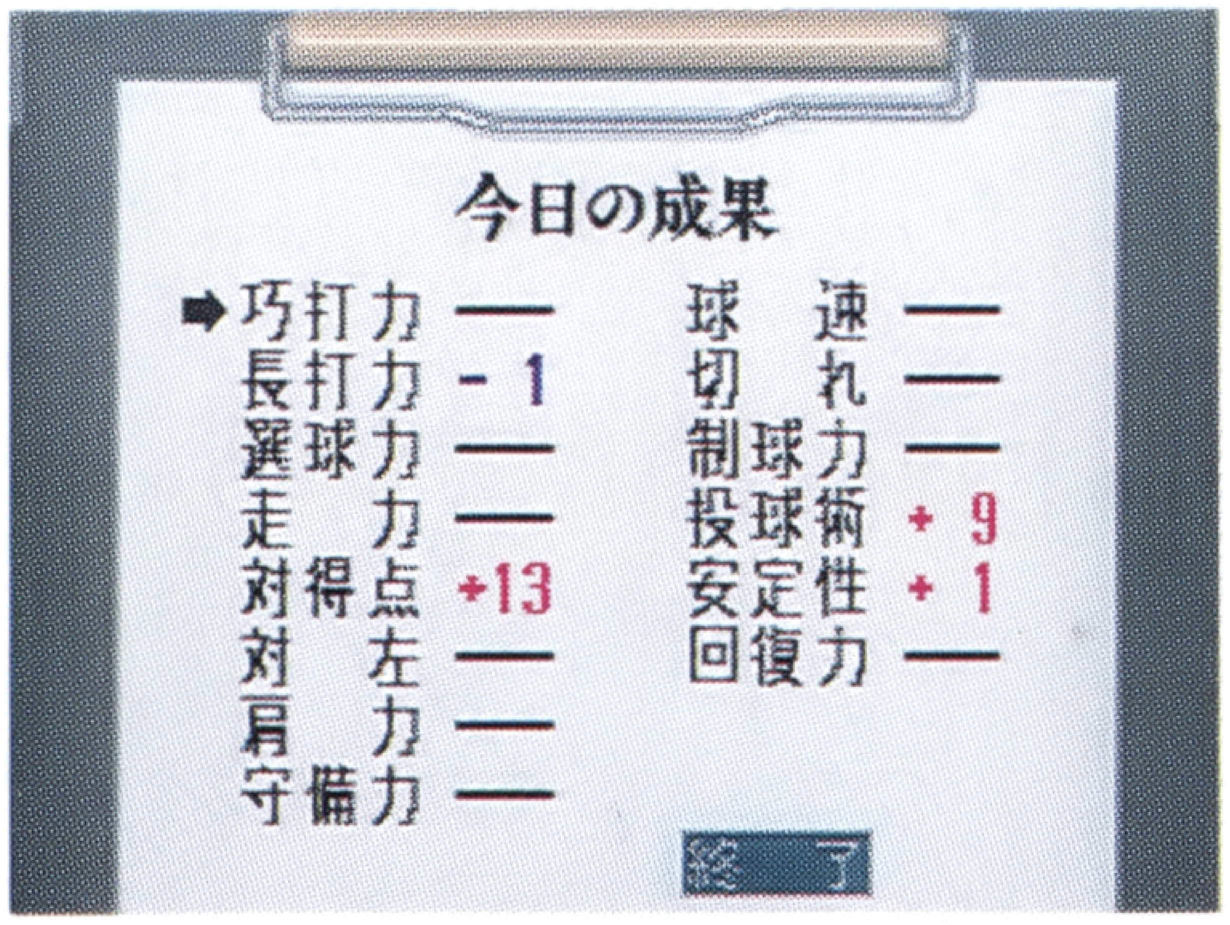
6 ミーティング〈ペナントレースのみ〉

今日の試合の成果が表示されます。方向ボタンの上下左右で変動があるパラメータにカーソルを合わせCボタンを押すと、ポイント振り分け画面になります。また「終了」を選ぶと次の画面へ進みます。

※マイナスポイントは振り分けが終わらないと次の画面に進めません。

ポイントの振り分け方

方向ボタンの上下左右で、ポイントを振り分ける選手を選びCボタンで決定します。さらに方向ボタンの上下でランクを選びCボタンで決定します。またプラスポイント振り分け中に方向ボタンの上下左右で「終了」を選び決定すると、そのポイントを持ち越すことができます。



▲ポイント振り分け画面

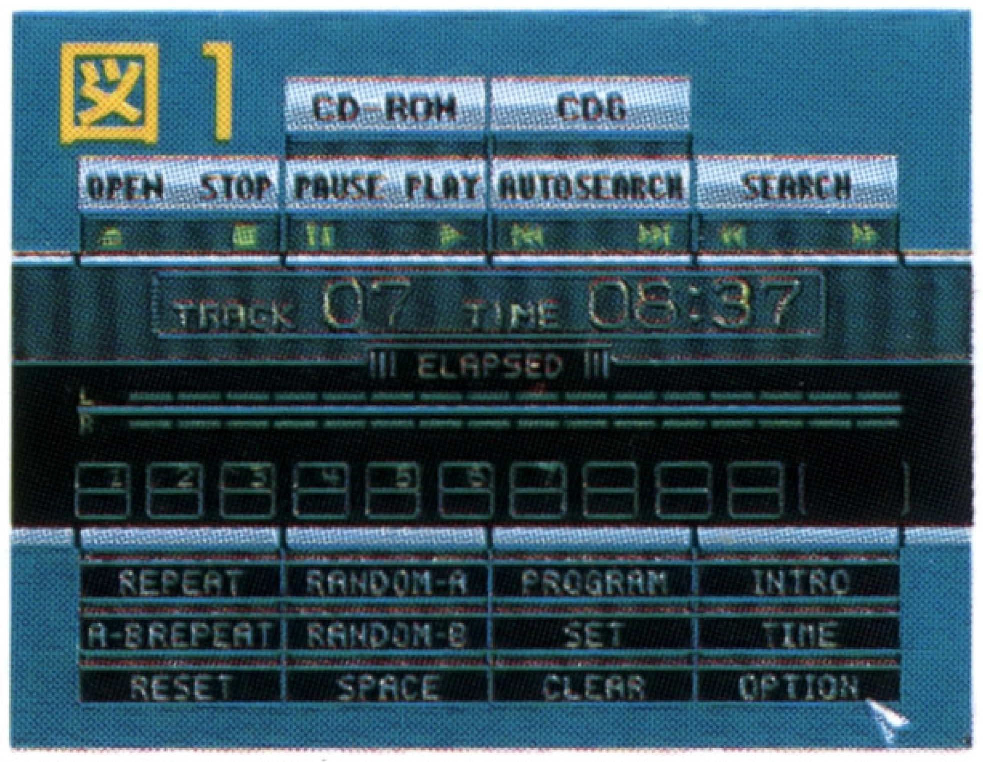
7 セーブ〈ペナントレースモードのみ〉

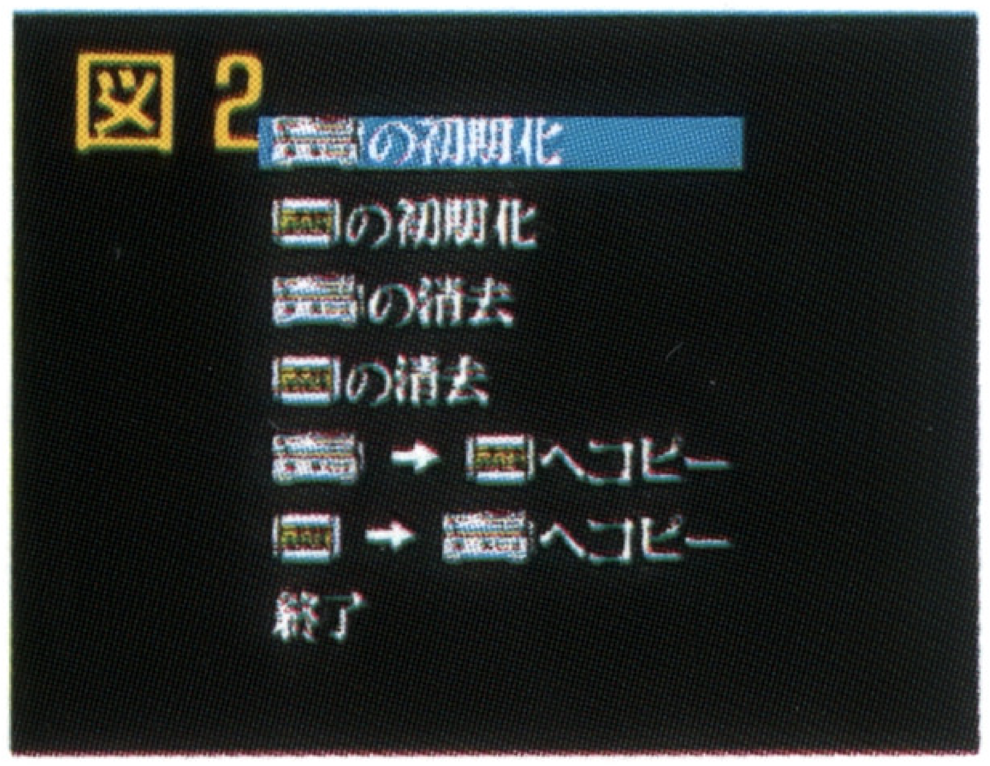
ペナントレースの結果をセーブします。方向ボタンの左右でカーソルを動かしCボタンで決定してください。またバックアップRAMカートリッジにセーブするときは、画面上の「内蔵バックアップRAM」という文字にカーソルを合わせCボタンを押し画面を切り替えます。その後、方向ボタンの上下でセーブする場所を選び、Cボタンで決定してください。

バックアップRAMカートリッジの使い方

バックアップRAMカートリッジ（別売）を本体に差し込んでから操作してください。

MEGA−CDのコントロール画面（図1）を表示し、「OPTION」にカーソルを合わせ、Cボタンを押します。「バックアップRAMツール」のタイトル画面が表示されたら、Cボタンを押してください。メニュー画面（図2）が表示され、これで準備ができました。





〈1〉内蔵RAMからRAMカートリッジへデータをコピーしたいとき

①メニュー画面（図2）で5．の「内蔵バックアップRAMからRAMカートリッジへのコピー」を選びCボタンを押してください。

②内蔵バックアップRAMのなかに入っているセーブデータの一覧が表示されます。そこで“S_LEAGUEPOO”と表示されたものが、この「プロ野球〜」のデータです。

③セーブデータのなかからコピーしたいデータを選んでCボタンを押します。問題がなければ「よろしいですか？　はい／いいえ」という文字が画面に表示されたときに「はい」を選びCボタンを押してください。
④複数のデータをコピーしたいときは、①〜③までの操作を繰り返してください。

※コピーができないとき

内蔵RAMやRAMカートリッジの状況によっては、データのコピーができないことがあります。その場合は、メニュー画面でメニュー選択ができなかったり、コピーできませんとメッセージが表示されます。その対処法は以下の通りです。

●RAMカートリッジが新品の場合は初期化をしておかなければいけません。メニュー画面（P14ー図２）で２．の「RAMカートリッジの初期化」を選び、実行してください。

●RAMカートリッジに同名のデータがある場合は、メニュー画面で４．「RAMカートリッジの消去」を選び、同名のデータを消去してください。同名のデータを消したくない場合はゲーム中のセーブ画面で、バックアップRAMのいらないデータの入っている場所にセーブしてください。

●RAMカートリッジにコピーするために必要なブロック数がないと、新しいデータを保存できません。メニュー画面で４．「RAMカートリッジの消去」を選び、いらないデータを消去」してください。

〈２〉RAMカートリッジから内蔵RAMにデータをコピーしたいとき

基本的な操作方法や異常事態の対処の仕方は、〈１〉**内蔵RAMからRAMカートリッジへデータをコピーしたいとき**の場合とまったく同じです。メニュー画面で６．「RAMカートリッジから内蔵バックアップRAMへのコピー」を選んでコピーを実行してください。

※「プロ野球スーパーリーグCD」では、データ量が多いため内蔵バックアップRAMには１コしかセーブできません。

プレイシステムの紹介

試合の進行方法には10ページで紹介した４つのプレイシステムがあります。また１試合ごとにプレイシステムを変えることができるので、長いペナントも最後まで楽しく戦うことができます。

PLAY

プレイヤーが選手を直接操作します。エキシビジョンモードではこのPLAYシステムでしか遊ぶことはできません。またPLAYシステムの試合中の操作方法は以下の通りです。

スタートボタン

タイム

方向ボタン

選手の移動／球の変化／コース選択／塁指定／カーソル移動

Cボタン

スイング／投球／帰塁／送球／ファインプレー

Bボタン

進塁／盗塁／けん制球

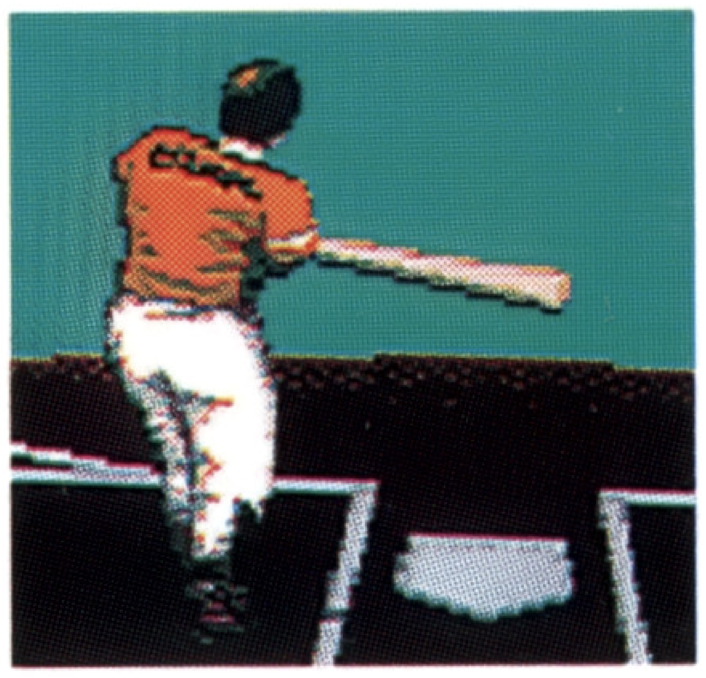
Aボタン

バント

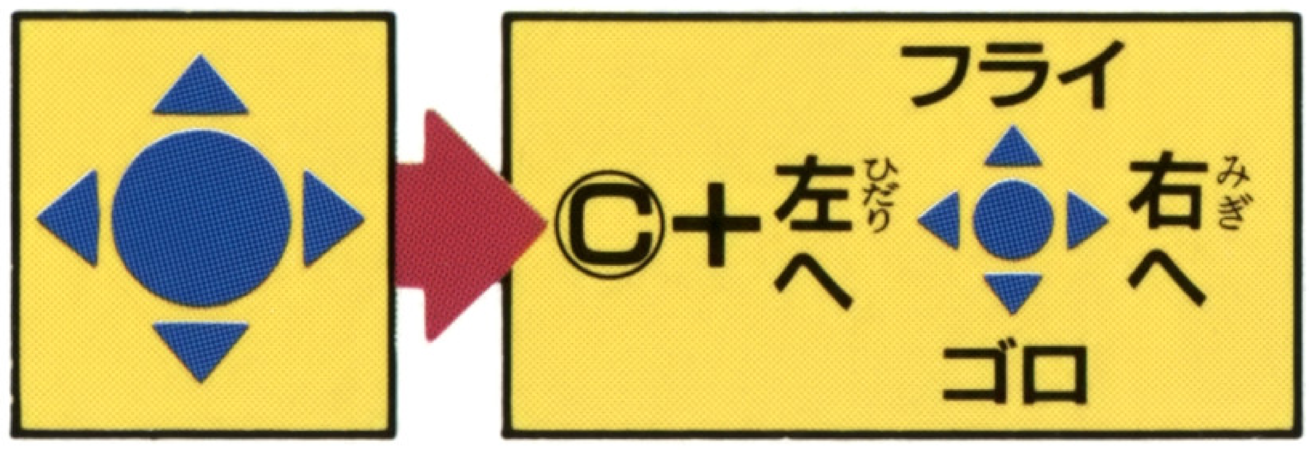
攻撃時の操作方法

◀バッティング▶

スイング

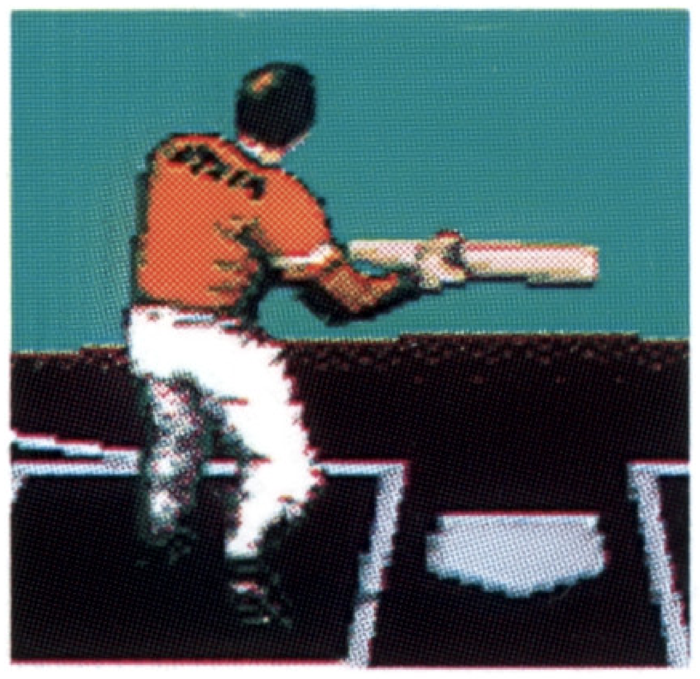


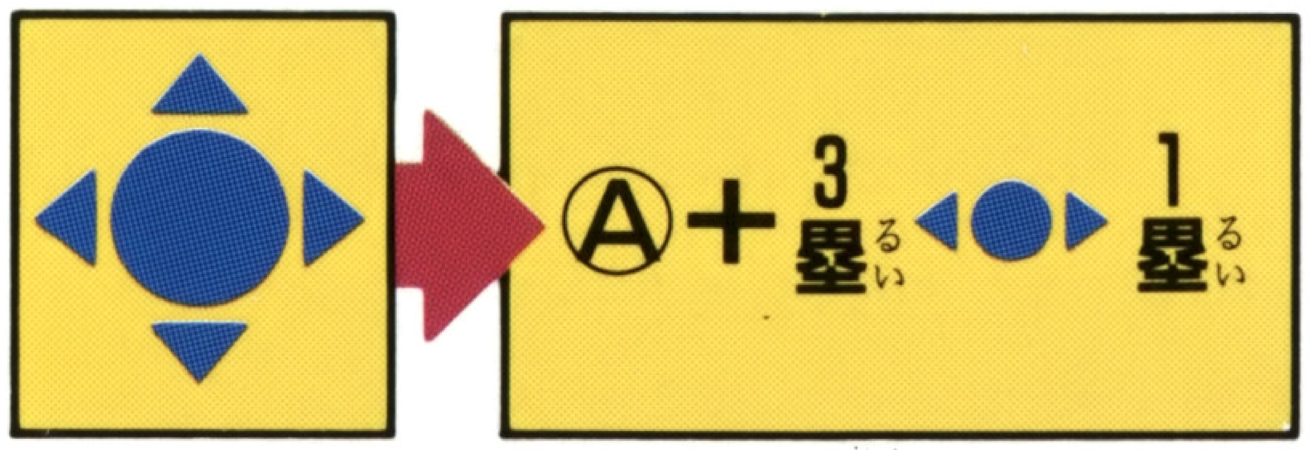
方向ボタンの上下左右でスタンスを決めCボタンを押します。また



スイング中に方向ボタンを打ち返したい方向に押すことによって、球をある程度思い通りの方向に打ち返すことができます。

バント





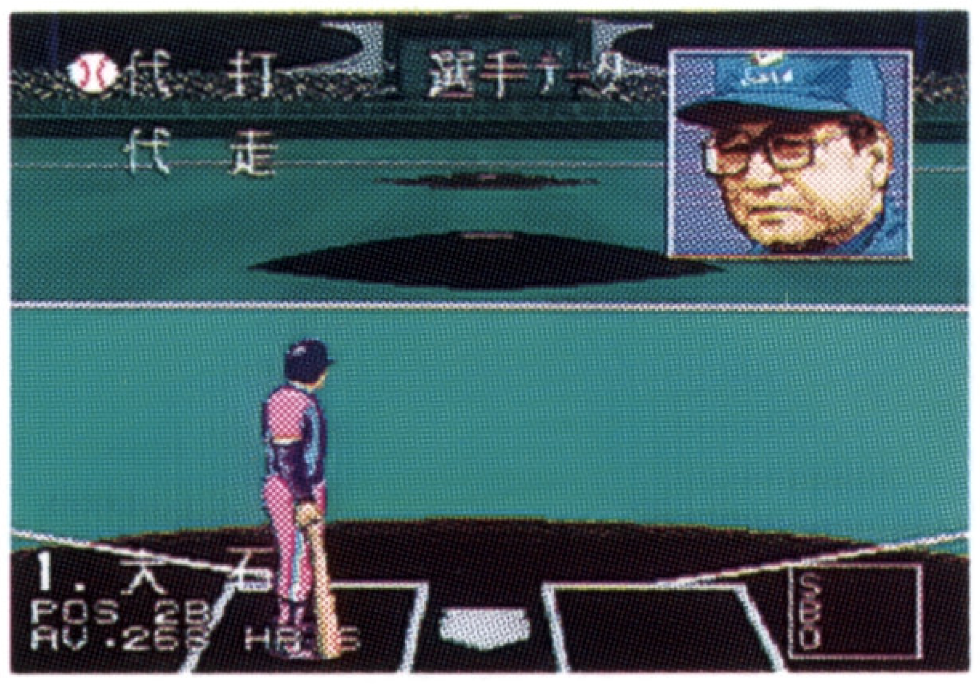
Aボタンを押すとバントの構えになります。ボタンを離すともとの構えに戻ります。

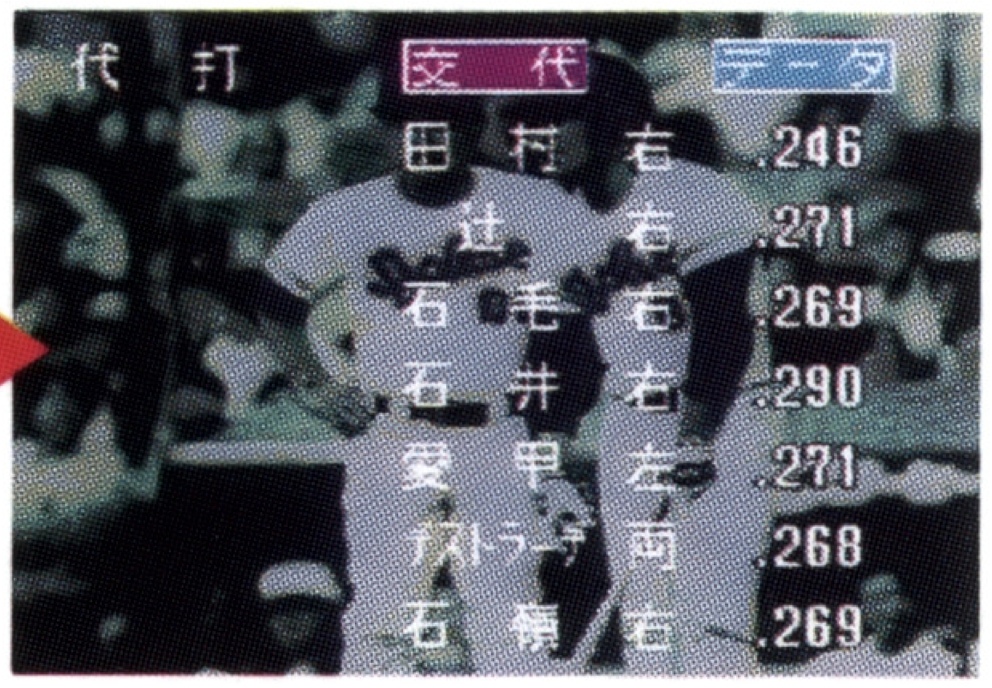
代打

スタートボタン

ピッチャーがボールを投げる前にスタートボタンを押すとウィンドウが表示されます。方向ボタンの上下左右で「代打」を選びCボタンで決定してください。その後さらに、代打に起用する選手を方向ボタンの上下で選びCボタンで決定します。

また「データ」選択後に方向ボタンの上下で選手を選びCボタンを押すと、選択した選手の個人データを見ることができます。



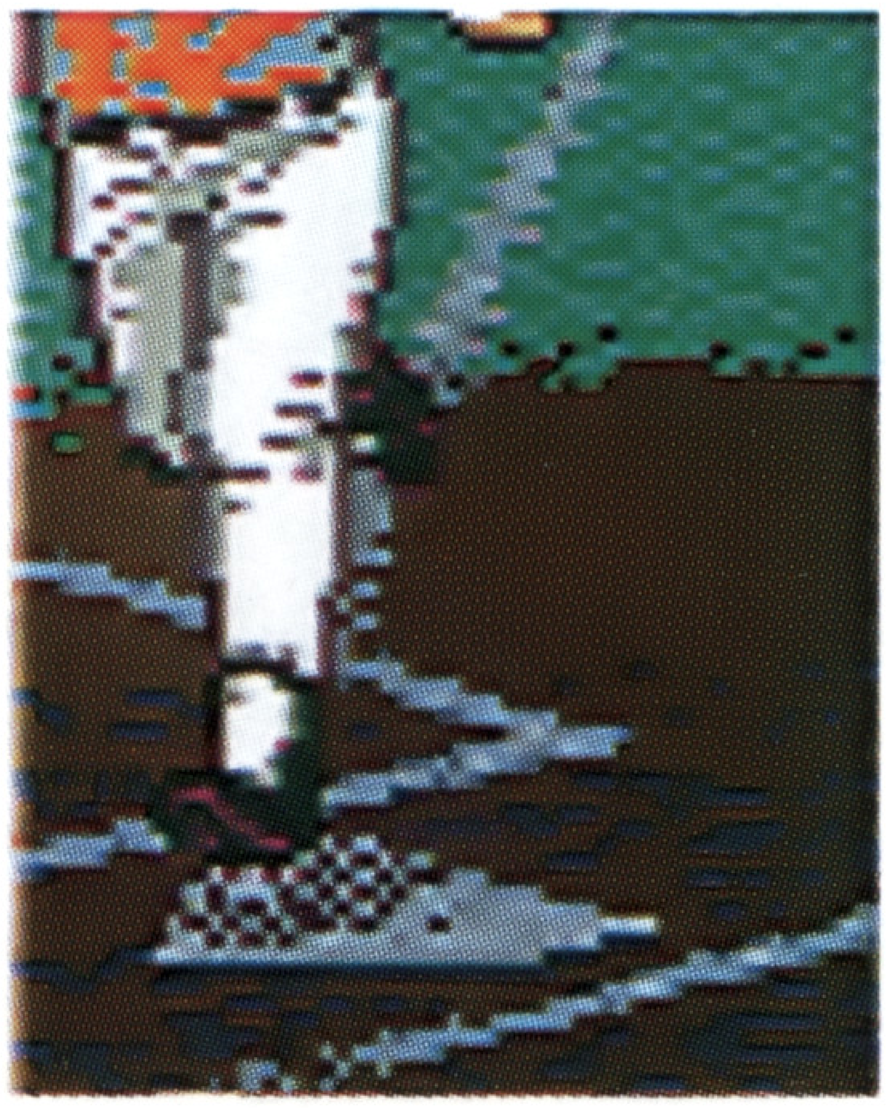


ランニング

進塁・盗塁

2塁
3塁　1塁　＋Ⓑ
本塁

進みたい塁を方向ボタンで指定しながらBボタンを押すとランナーが進塁します。また、ピッチャーのモーション中に進塁の操作をすると盗塁します。



帰塁

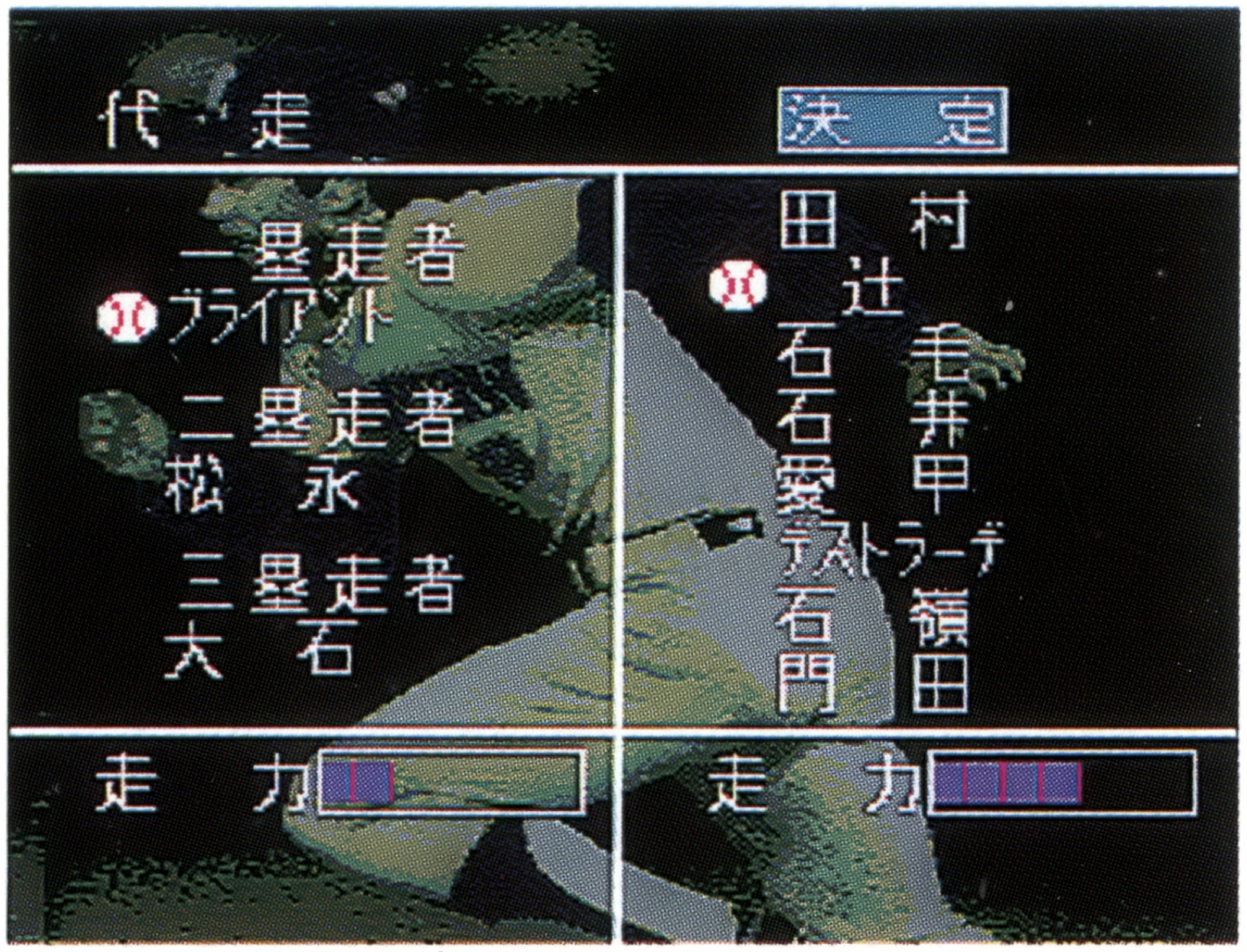
2塁
3塁　1塁　＋Ⓒ
本塁

戻りたい塁を方向ボタンで指定しながらCボタンを押すと帰塁します。
※ただし次の塁を踏んでしまうと、もとの塁に戻ることはできません。

代走

スタートボタン

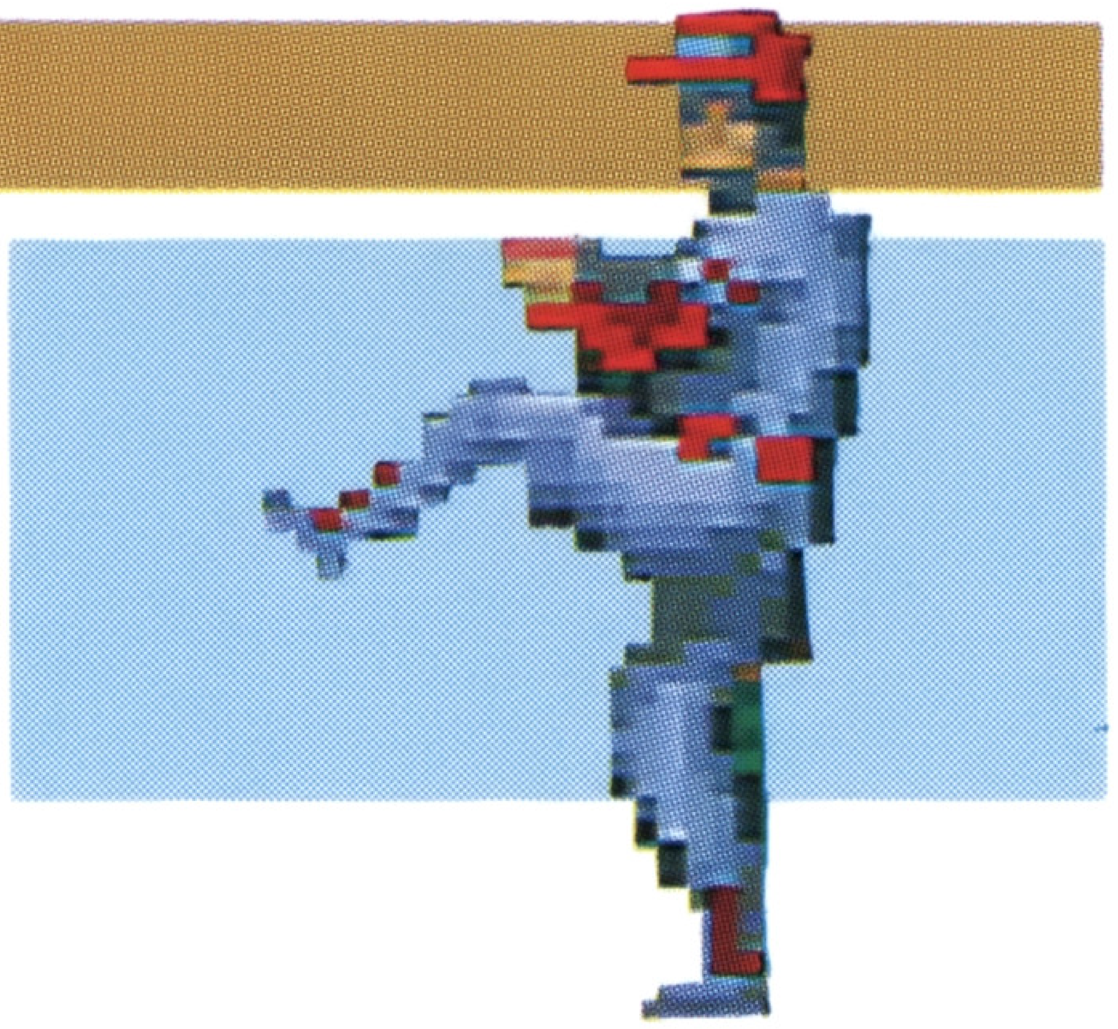
ピッチャーがボールを投げる前にスタートボタンを押すとウィンドウが表示されます。方向ボタンの上下左右で「代走」を選びCボタンで決定します。さらに代走に起用する選手を方向ボタンの上下で選びCボタンで決定します。また「データ」選択後に方向ボタンの上下で選手を選びCボタンを押すと、選択した選手のデータを見ることができます。

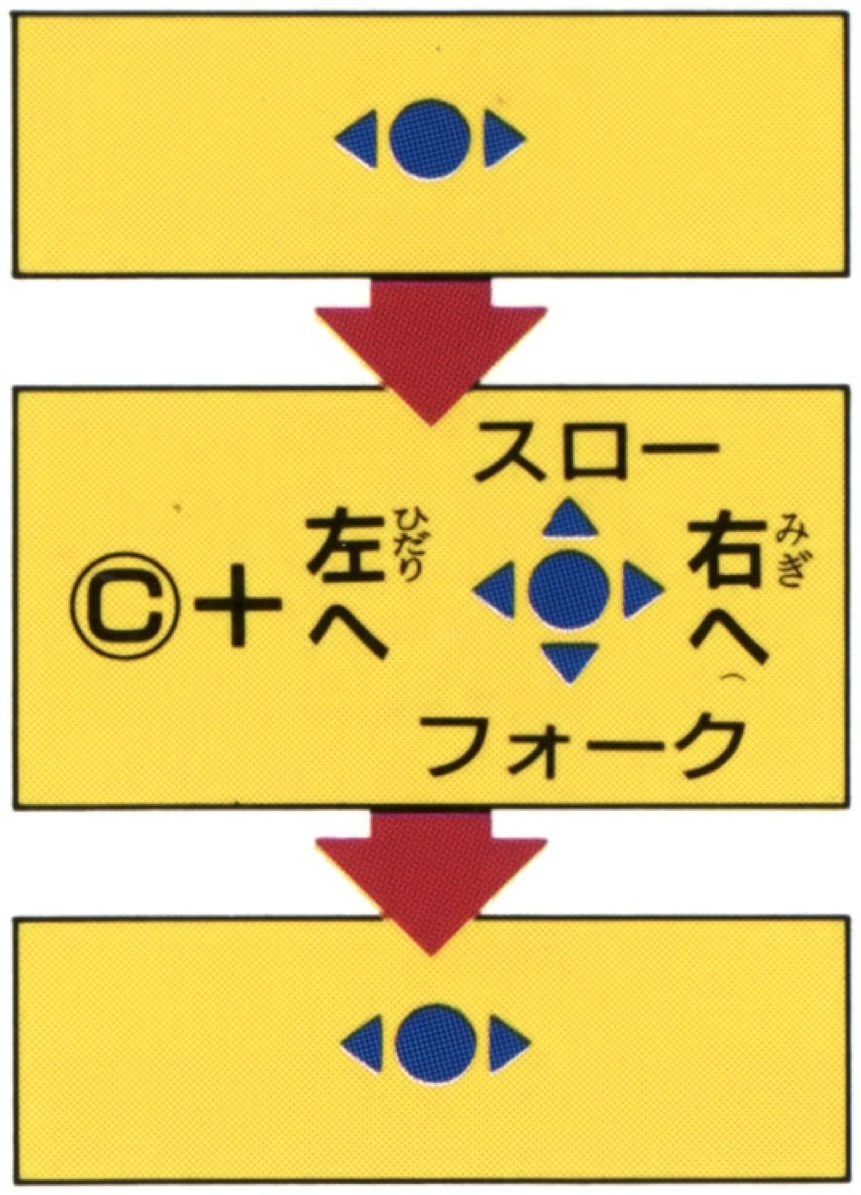


守備時の操作方法

ピッチング

投球

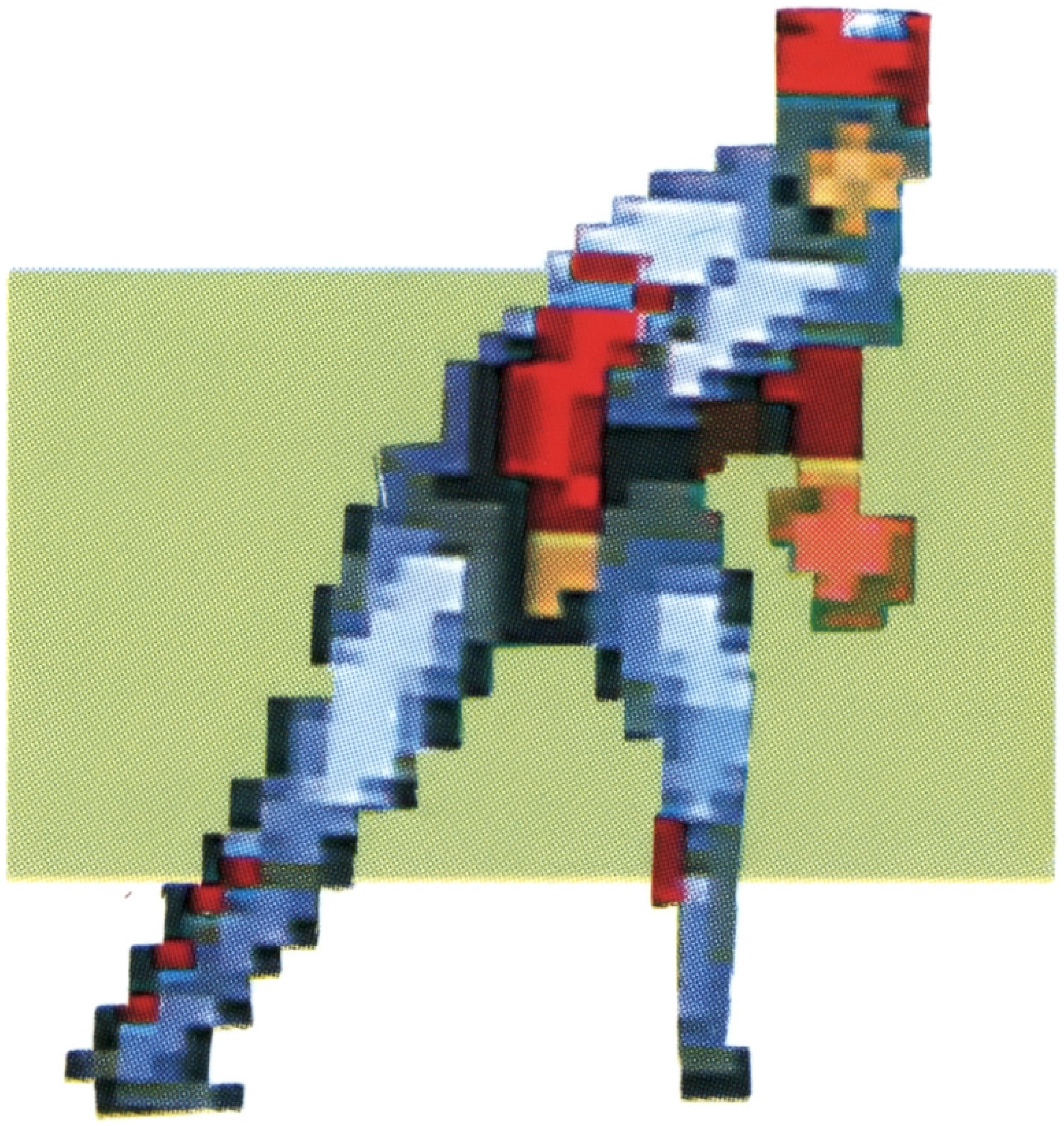




①最初に投手の投げる位置を方向ボタンの左右で決定します。

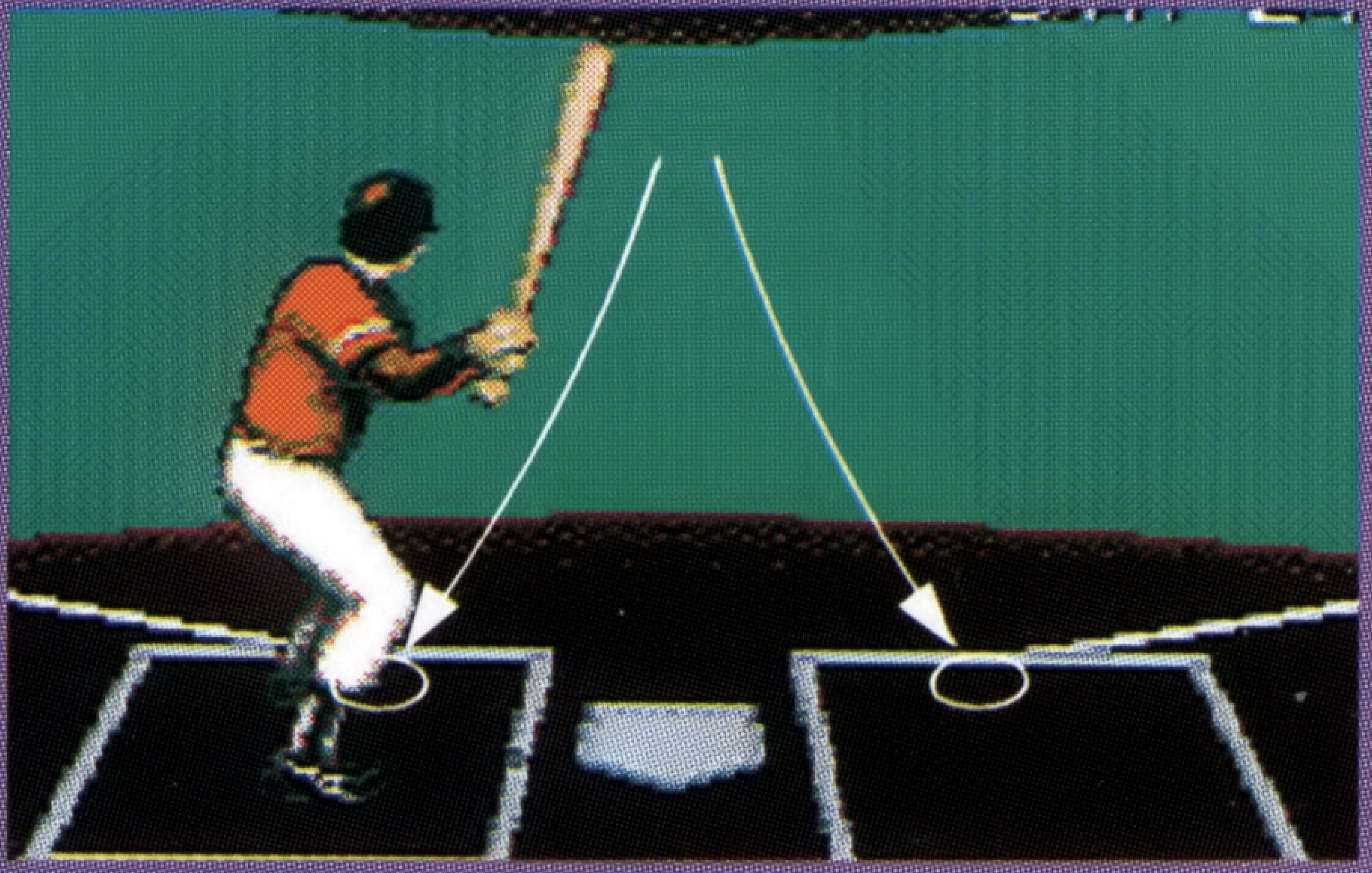
②Cボタンを押すとパワーゲージが上がっていき、ボタンを離すとスピードが決定され投球モーションに入ります。
ボールが投手の手を離れるまでは方向ボタンの左右でコース指定、上下でスローボールとフォークボールの指定ができます。

③ボールが飛んでいる間に方向ボタンの左右を押すと、ボールを変化させることができます。



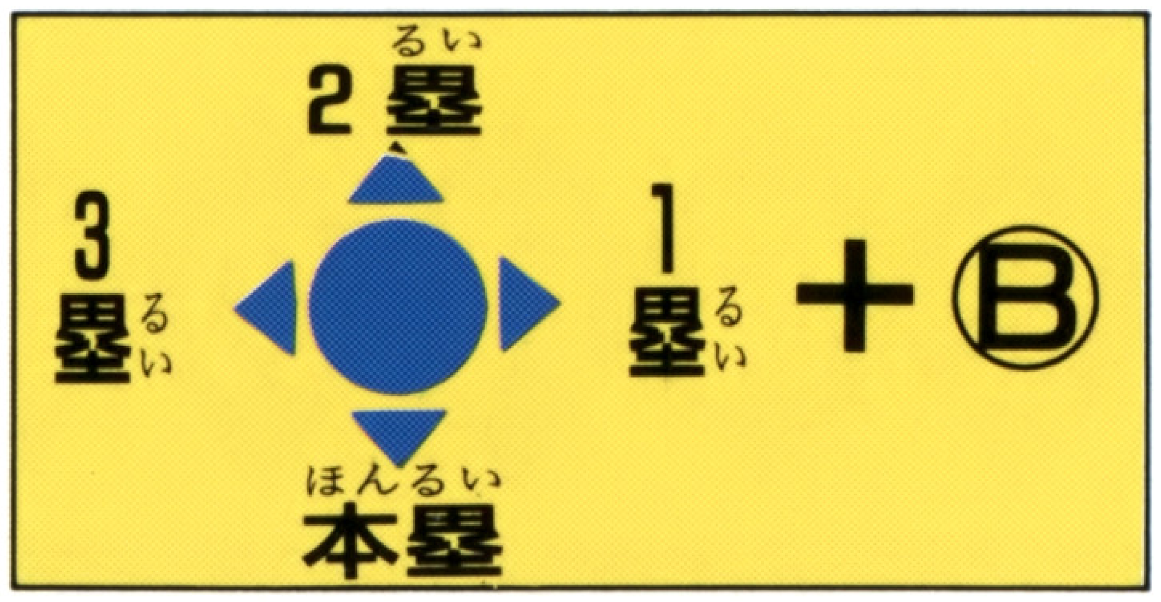
コース指定の目安

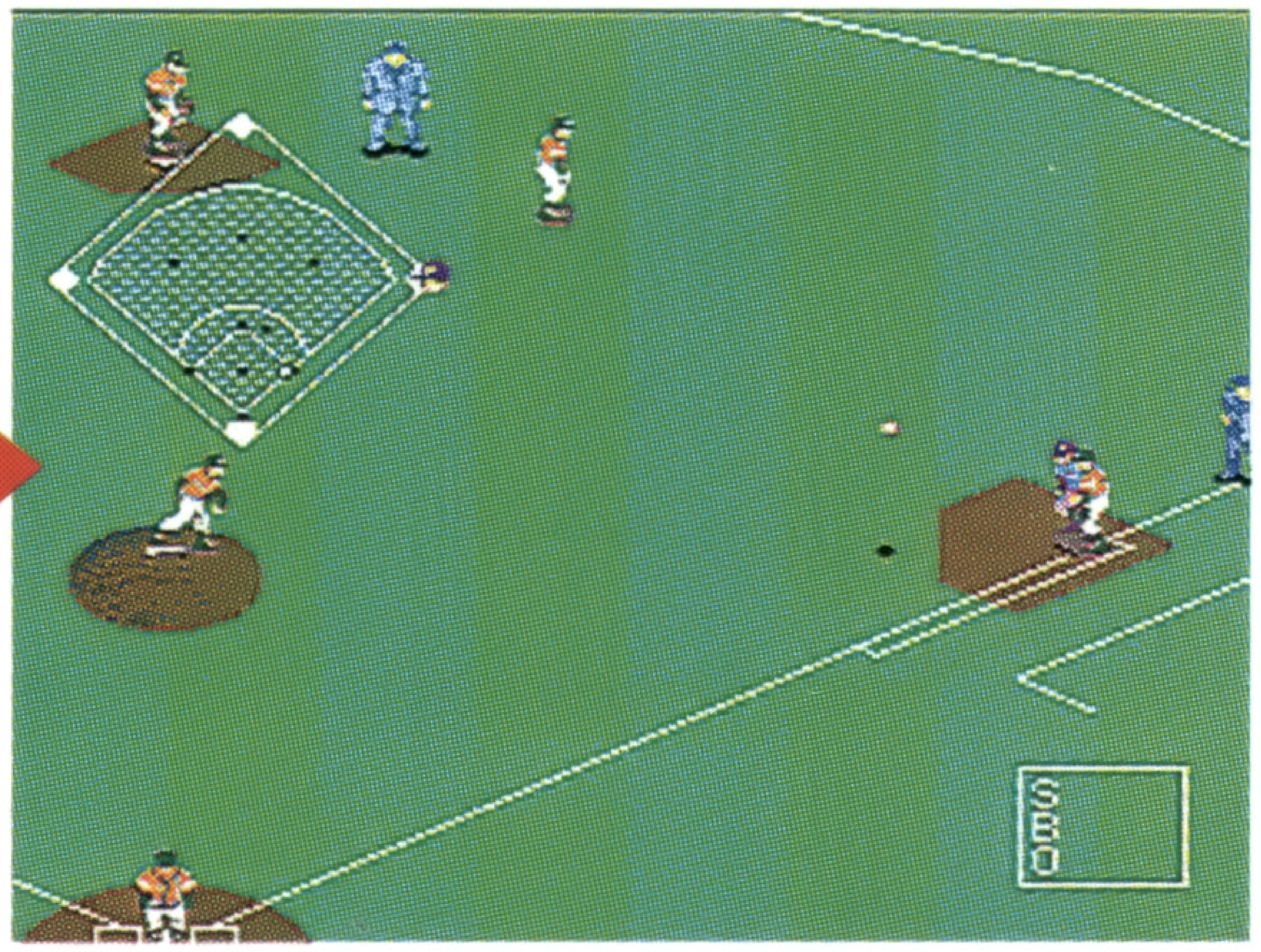
コース指定による球筋の幅は右の図の通りです。図を参考にして方向ボタンを押す長さを調節してください。

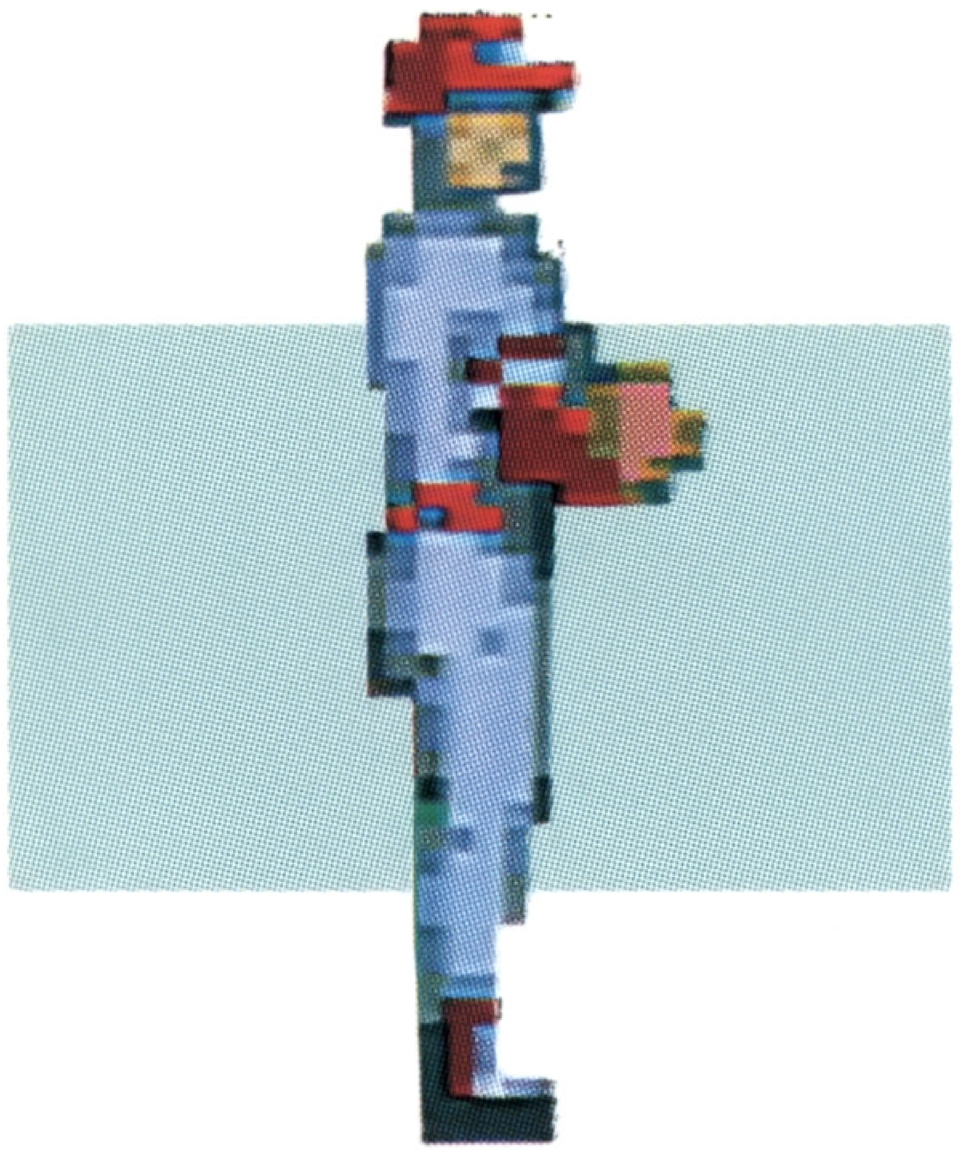


けん制球

けん制したい塁を方向ボタンで指定しながらBボタンを押します。







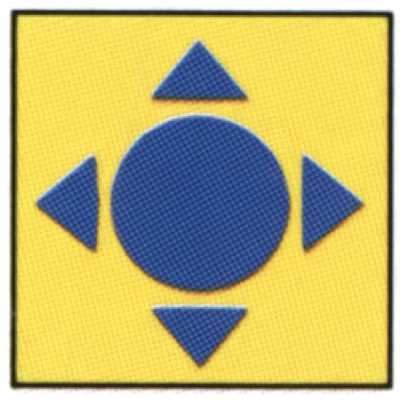
リリーフ

スタートボタン

ピッチャーがボールを投げる前にスタートボタンを押すとウィンドウが表示されます。方向ボタンの上下左右で「リリーフ」を選びCボタンで決定します。さらにリリーフに起用する選手を方向ボタンの上下で選びCボタンで決定します。このとき投手の右に表示されている数字は〈現在のスタミナ／最大スタミナ〉です。また「データ」選択後に方向ボタンの上下で選手を選びCボタンを押すと、選択した選手のデータを見ることができます。

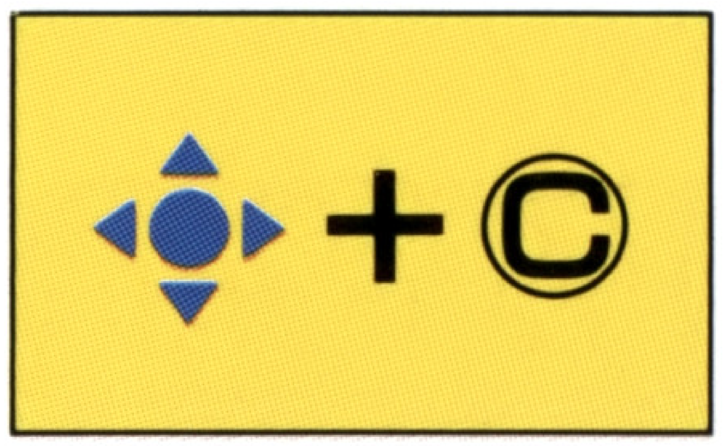
フィールディング

捕球



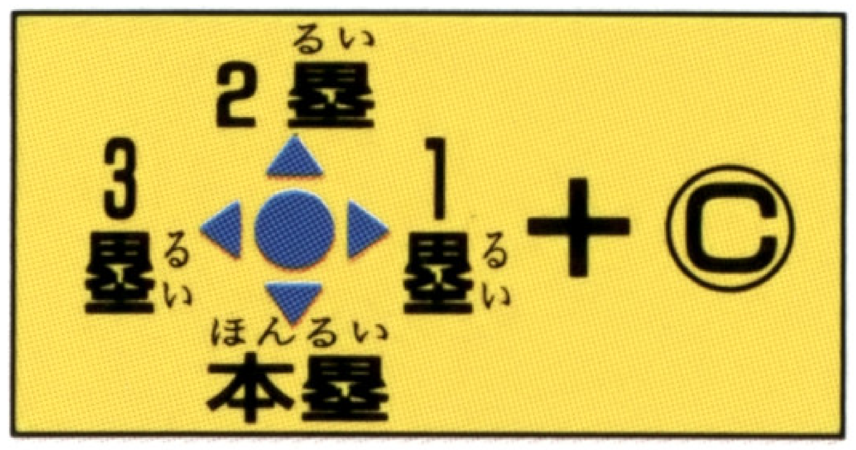
方向ボタンで野手を動かし、野手の守備範囲にボールが入ると捕球します。

ファインプレー



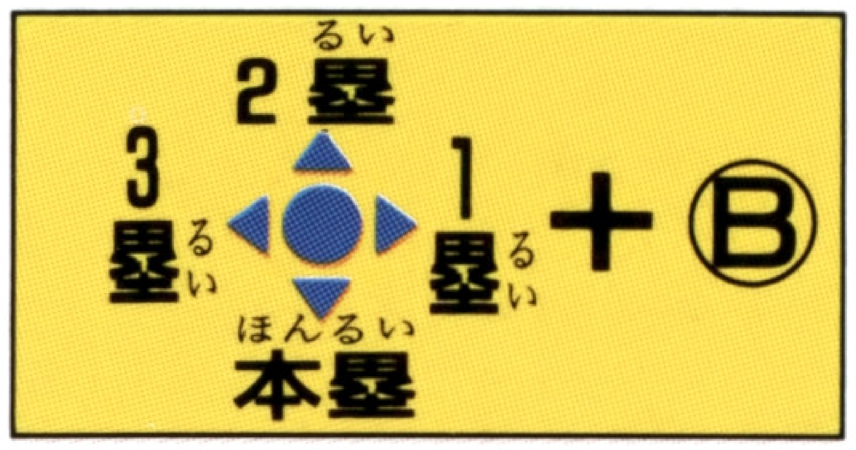
ボールが近くに来たときにボールに向かって方向ボタンを押しながらCボタンを押すとファインプレーをすることもできます。

送球



野手がボールを持っているときに、送球したい塁を方向ボタンで指定しながらCボタンを押します。

タッチプレイ

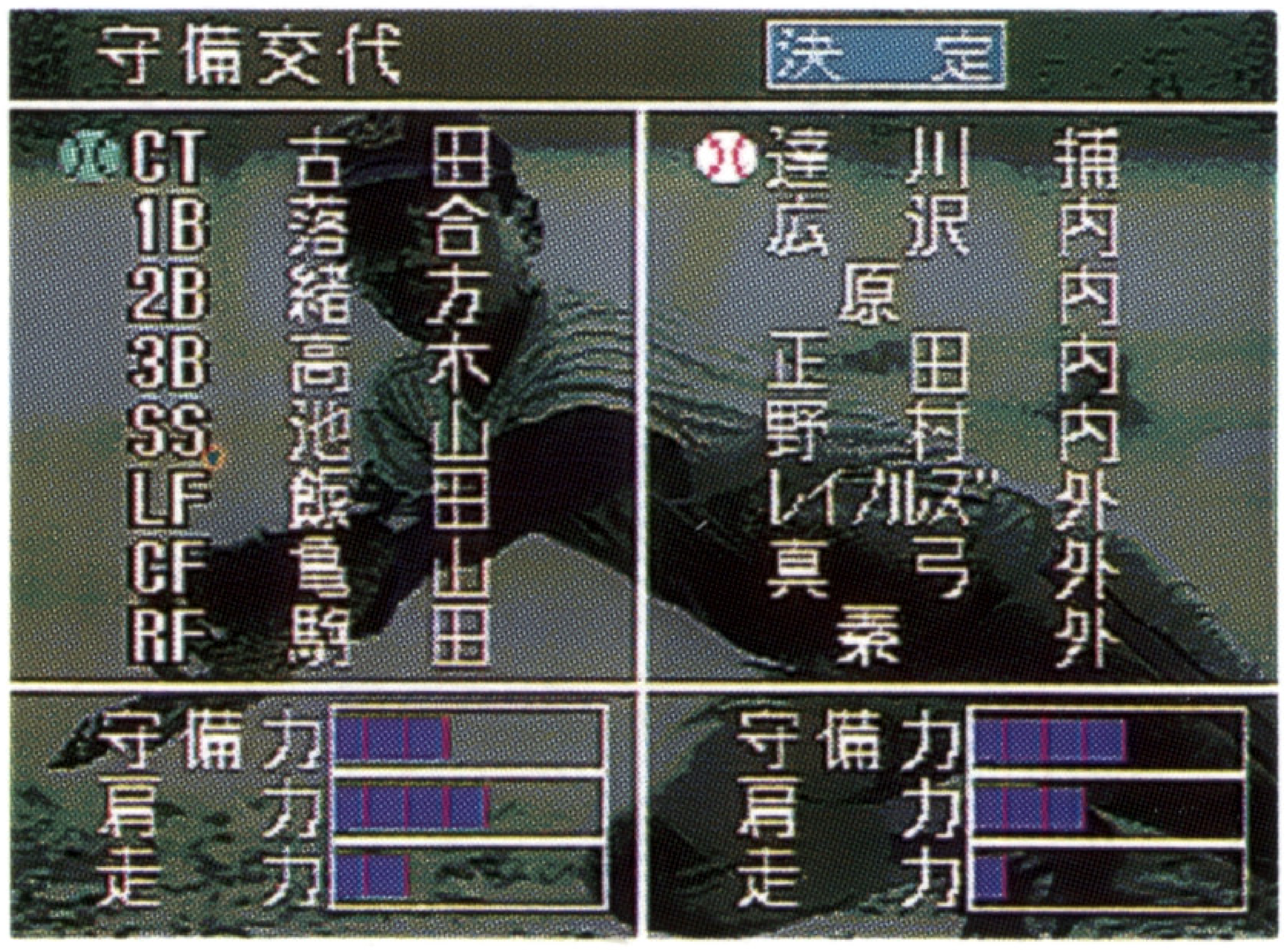


指定した塁に向かってボールを持った野手が移動します。方向ボタンで移動したい塁を指定しながらBボタンを押します。

守備交代

スタートボタン

ピッチャーがボールを投げる前にスタートボタンを押すとウィンドウが表示されます。方向ボタンの上下左右で「守備交代」を選びCボタンで決定します。さらに交代させる選手と新たに起用する選手をそれぞれ方向ボタンの上下左右で選びCボタンで決定します。



守備位置

スタートボタン

同じくウィンドウが表示されているときに方向ボタンの上下左右で「守備位置」を選びCボタンで決定します。さらに守備位置を変えたい選手を方向ボタンの上下で選び、どの方向に位置を変えるか方向ボタンの左右で決定します。

また守備位置を変えると、画面右のグラウンドに表示される選手も移動します。

SIMULATION

プレイヤーは監督となって選手に作戦を与えます。PLAYシステムとは違った視点で試合が楽しめるでしょう。またSIMULATIONシステムの試合中の操作方法は以下の通りです。

スタートボタン

コマンド表示

方向ボタン

コマンド選択

Cボタン

コマンドの決定

Bボタン

コマンドのキャンセル

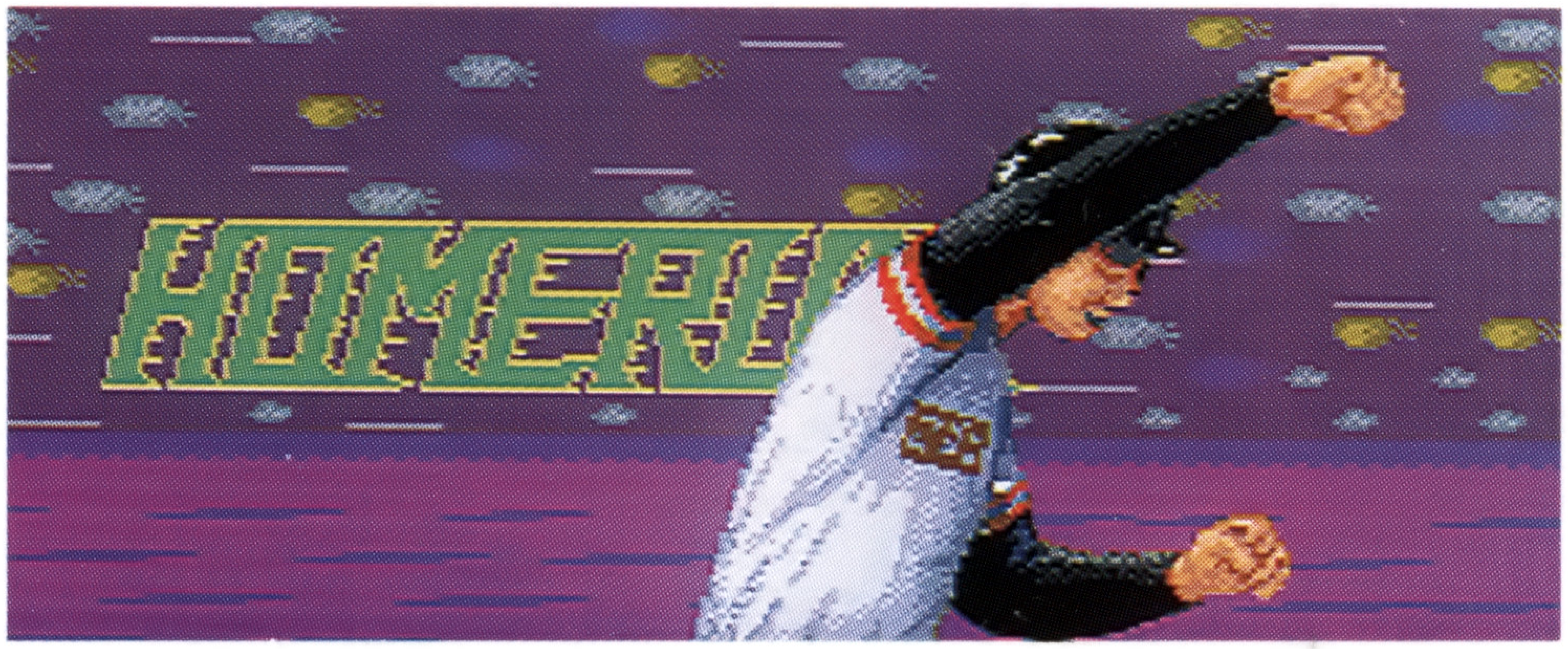
Aボタン

使用しません

コマンドは攻撃時、守備時合わせて以下の種類があります。またすべてのコマンドは、コマンドを出した打者１人に対してのみ有効です。

攻撃時のコマンド

右狙い	ライト方向を狙います。
左狙い	レフト方向を狙います。
一発狙い	ホームランを狙います。
待て	見送ります。
バント	バントを実行します。
盗塁	打撃と合わせて実行できます。待て＋盗塁▶単独スチール バント＋盗塁▶バント&ラン　右(左)狙い＋盗塁▶ヒット&ラン
代打	代打を出します。(操作はPLAYシステムと共通)
代走	代走を出します。(操作はPLAYシステムと共通)
選手データ	選手データを見ます。(操作はPLAYシステムと共通)

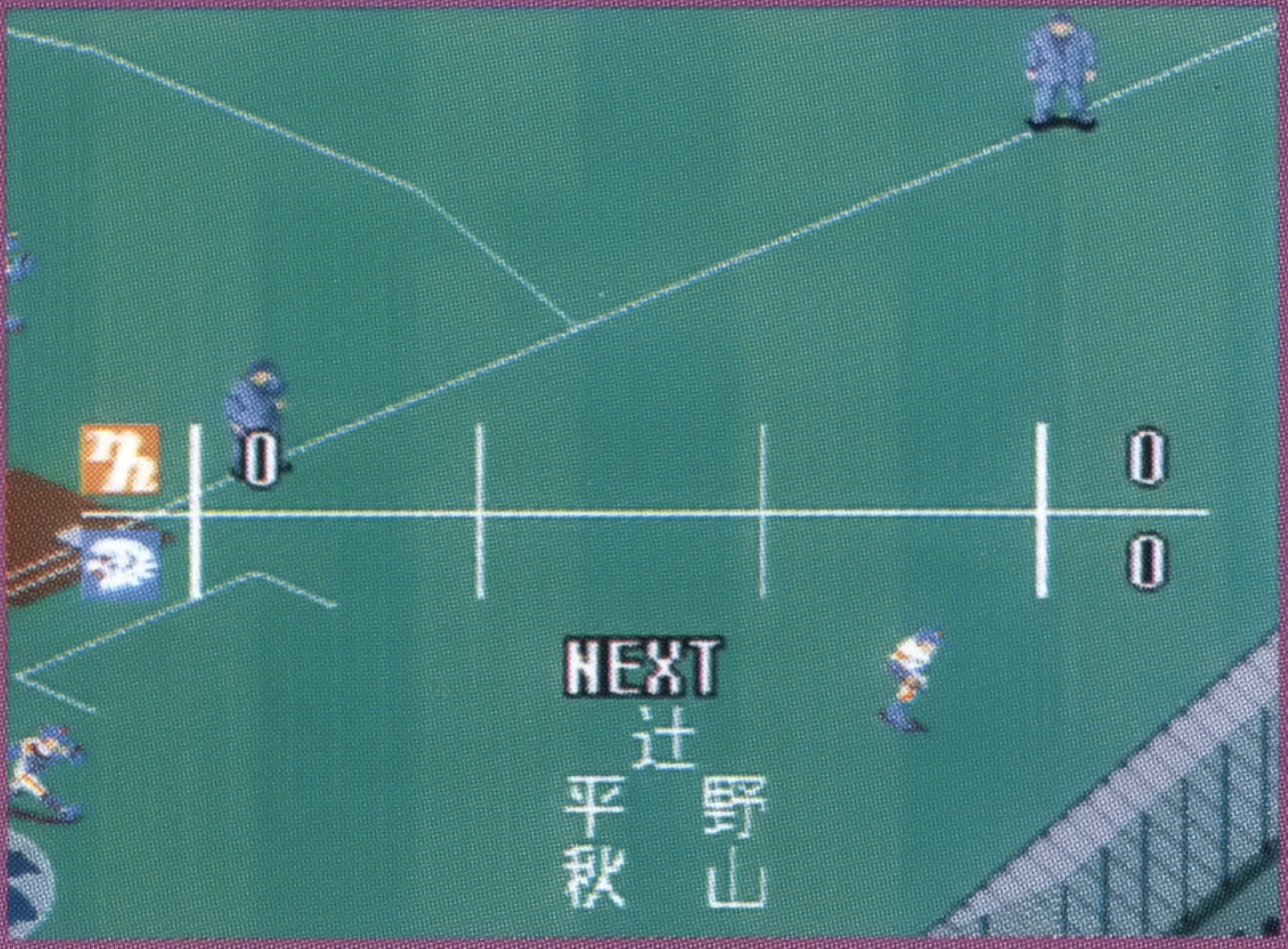


守備時のコマンド

ウエスト	バットの届かない位置にはずします。(4球続けると敬遠となります)
打者警戒	ボールぎみのきわどいコースを狙います。
走者警戒	必要に応じてけん制球を投げ打者に対しては速い球を投げます。
速球勝負	速球で勝負します。球速の高い選手ほど有効です。
体力温存	遅めの球主体で勝負しスタミナを温存します。
リリーフ	リリーフを出します。(操作はPLAYシステムと共通)
守備交代	野手を交代します。(操作はPLAYシステムと共通)
守備位置	守備位置を変更します。(操作はPLAYシステムと共通)
選手データ	選手データを見ます。(操作はPLAYシステムと共通)

AUTO PLAY

試合のすべてをコンピューターにまかせ、観戦できます。このAUTO PLAYシステムでは、試合が始まるとプレイヤーはなにも指示を出すことはできません。



JUMP

高速で試合の結果がわかります。このシステムも、試合が始まるとプレイヤーはなにも指示を出すことはできません。

MEGA-CDディスク 使用上のご注意

キズつけないで

ディスクにキズをつけないでください。特にケースから出し入れするときは、注意してください。

乱暴に扱わないで

ディスクを曲げたり、センター孔を大きくしないでください。

文字を書いてはダメ

レーベル面に文字を書いたり、シールなどを貼らないでください。信号読み取り面（レーベル面の反対側の光った面）にキズをつける恐れがあります。

汚れを拭き取るときは

信号読み取り面を汚さないでください。もし汚れた場合は、やわらかい布（レンズクリーニングなどに使うもの）で、中心部から外周部にむかって放射状に軽く拭き取ってください。なおシンナーやベンジンなどは使わないでください。

保管場所に注意して

プレイ後は元のケースに入れ、高温・高湿の場所を避けて保管してください。

ゲームで遊ぶときは

健康のため、ゲームで遊ぶときは1時間ごとに10～20分の休憩をとってください。またテレビ画面からなるべく離れてゲームをしてください。

メガドライブをプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式のテレビ）に接続すると、残像光量による画面焼けが生じる可能性があるため、接続しないでください。

株式会社 セガ・エンタープライゼス

本　社	〒144	東京都大田区羽田1－2－12　お客様サービスセンター	☎03(3742)7068(直通)
札幌支店	〒062	北海道札幌市豊平区豊平五条3－2－34	☎011(841)0248
関西支店	〒561	大阪府豊中市豊南町東2－5－3	☎06(334)5331
博多支店	〒810	福岡県福岡市中央区白金2－5－15	☎092(522)4715

SUPER プロ野球 LEAGUE CD

このゲームはプロ野球の公式ルールに基づいて作られていますが、
ゲームの都合上、実際のルールと異なる部分があります。

Patents: U.S. Nos. 4,442,486/4,454,594/4,462,076; Europe No. 80244; Canada No. 1,183,276; Hong Kong No. 88-4302; Singapore No. 88-155; Japan No. 82-205605 (Pending)

672-0999
G-6010

株式会社 セガ・エンタープライゼス